



# 『中心市街地考察』

～これからの『まち』との関わり方～

## 【配信資料目次】

- ・2016年度たかさきの経済実践委員会のテーマ&当日の目的
- ・第2期高崎市中心市街地活性化基本計画から～民意の反映  
～たかさき市民討議会の紹介～関連する様々な取り組みから
- ・各地の事例(新潟長岡・栃木県内(ex)話題提供【社会的背景 & まち・ひと・しごと】)・高崎・全国の事例)
- ・各地の事例等に見る共通点
- ・中心市街地考察からの気付き
- ・まとめ これからの『まち』との関わり方
- ・ゲストスピーカー感想
- ・参考資料

# 2016年度(公社)高崎青年会議所 たかさきの経済実践委員会のテーマ

『変化の多い時代を迎えている今、  
高崎らしい斬新なまちなかを創造すること』

## 本日の目的

『交流人口を受け入れる側である  
我々市民の意識の変革』

# 高崎市の現在の計画を知ろう!

第2期高崎市中心市街地活性化基本計画

140ページ

平成 26 年 4 月

(平成 26 年 3 月 28 日認定)

(平成 27 年 3 月 27 日変更)

(平成 28 年 3 月 15 日変更)

高崎市

ここからは、この計画書の中にどんなものが含まれているのか見て行きましょう。



- 基本計画の名称：第2 期高崎市中心市街地活性化基本計画
- 策定主体：群馬県高崎市
- 計画期間：平成26 年4 月から平成31 年3 月まで(5 年)

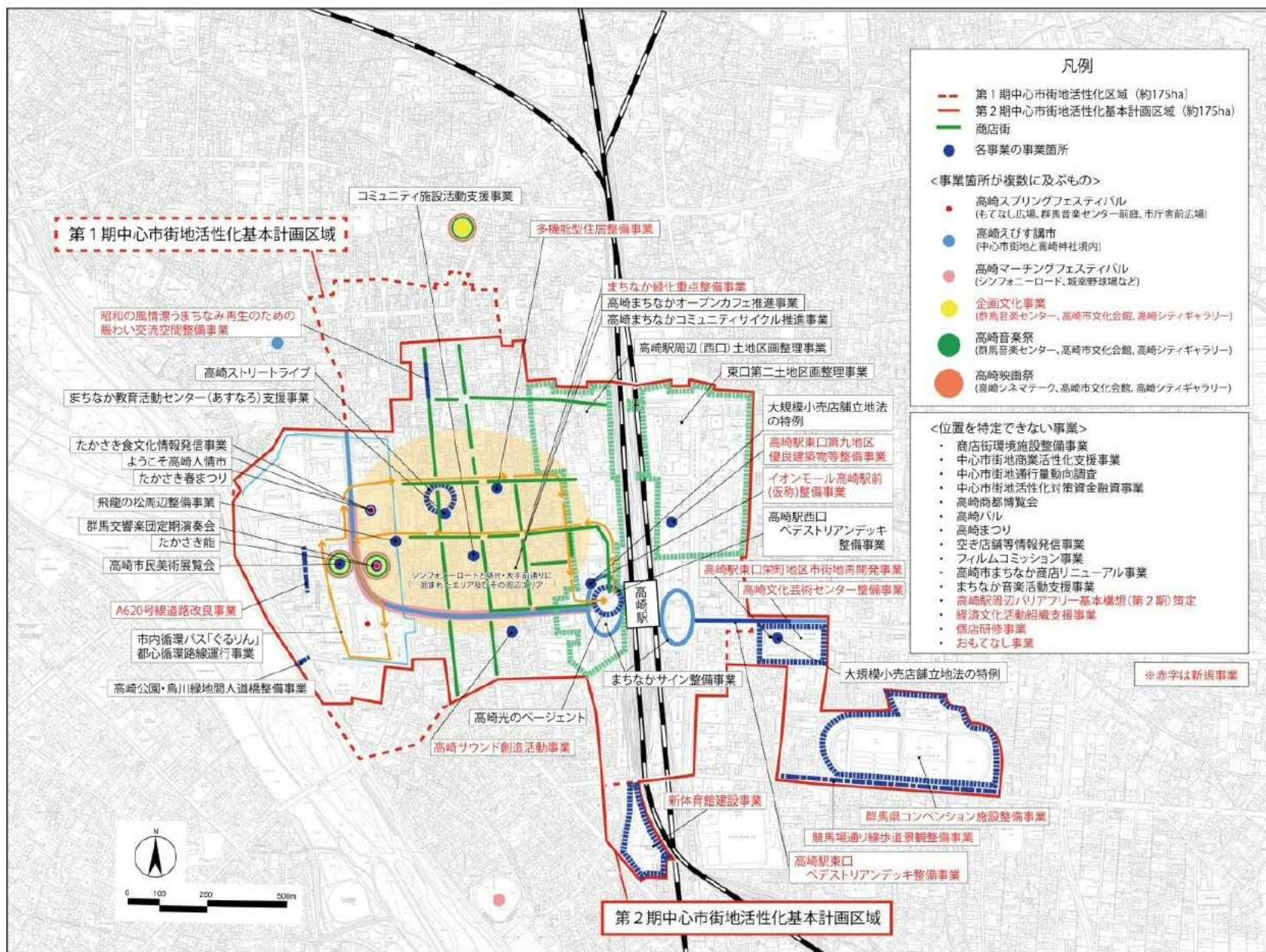
第1 期基本計画では、「高崎の活力と新しい文化を創造・発信する。賑わい・交流・文化都心。」の基本理念の下、活性化の実現に向けた以下の3 つの目標像を定め、まちづくりを推進してきました。

【目標像1】高崎都市圏の地域活性化を牽引する、経済活力に満ちたまち～.商都・高崎.の再生～

【目標像2】市民の出会いと交流の舞台となる、賑わいあふれるまち～広域交流拠点づくり～

【目標像3】音楽を中心とした.高崎文化.を創造・発信するまち～文化が薫るまちづくり～

# ■中心市街地と事業の位置



## 第2 期高崎市中心市街地活性化基本計画における課題

### 【課題1】

高崎駅東西のさらなる連携とバランスある開発

### 【課題2】

広域交通アクセスの向上を生かした交流人口の誘引

### 【課題3】

回遊性の向上による中心市街地全体への活性化効果の波及

### 【課題4】

住環境の向上による、まちなか居住の促進

### 【課題5】

商都・高崎の復権に向けた個店・商店街の再生

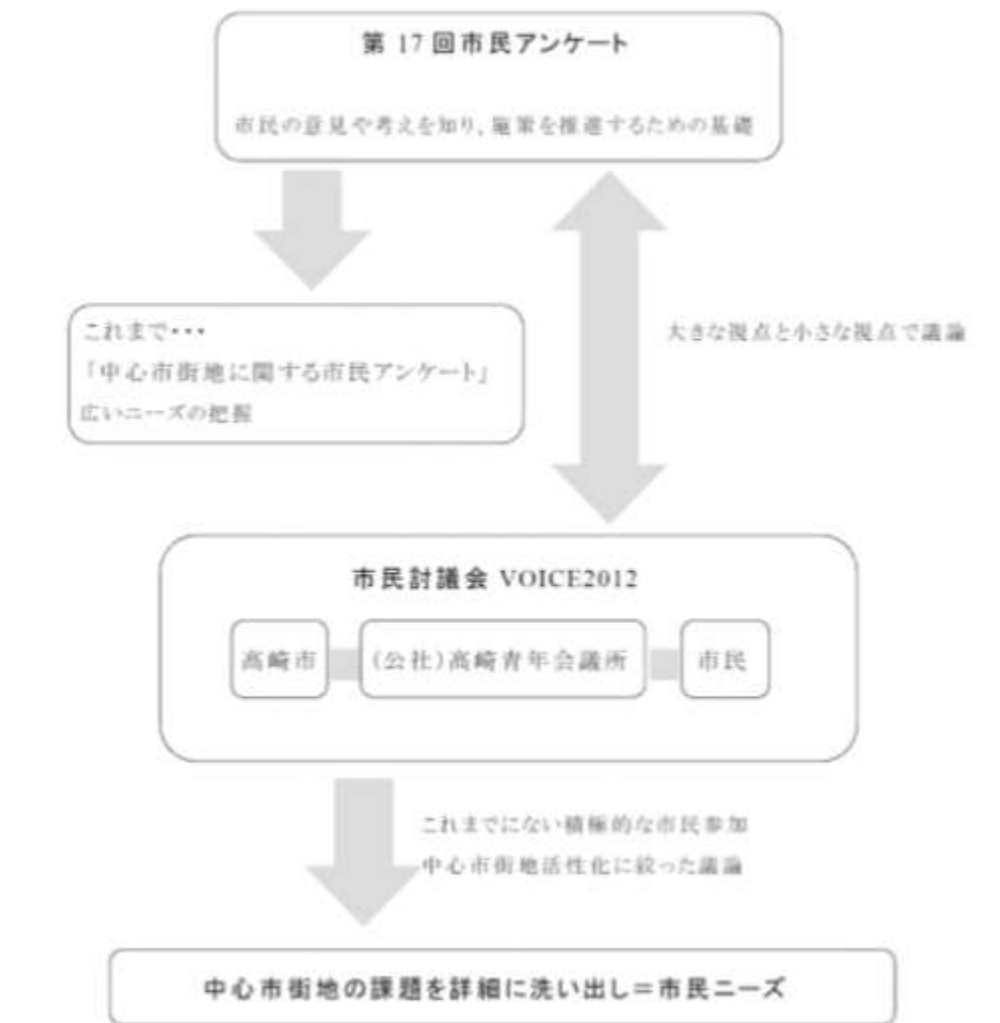
### 【課題6】

個性ある中心市街地の形成に向けた高崎の文化特性の活用

これらの中心市街地活性化基本計画の施策に、市民の意見はどのように反映されているのでしょうか。

(6)市民ニーズの把握

【市民ニーズ把握の流れ】



行政、事業所管課や中心市街地活性化協議会が調査や協議をし、基本計画が進められる中で市民のニーズ把握はどう行ってきたか。

以前は

- ・市民アンケートの実施

更に2009年より始まったのが

- ・市民討論会VOICEの実施

これらを合わせて、大きな視点と小さな視点で議論を重ね、

- ・これまでにない積極的な市民参加
- ・中心市街地活性化に絞った議論

そこから

中心市街地の課題を詳細に洗い出すことで、市民ニーズを抽出し、反映している。



# たかさき市民討議会

VOICE2009 語ろう高崎 ～魅力ある都市を目指して～

VOICE2010 図書館の底力 ～知れば知るほど面白い知識の宝庫～

VOICE2011 描き出そう！私たちのまち高崎 ～想像×創造＝未来像～

VOICE2012 中心市街地活性化を考える ～まちなかづくりはみんなが主役～

VOICE2013 考えよう！暮らし続けたい街 ～つながりから 始まるまちづくり～

VOICE2014 未来の中心市街地を自由に描く～まちなかを遊び場に～

VOICE2015 家族と楽しむ高崎プロジェクト～きっかけは子どもから！笑顔あふれるまちづくり～

**2012年と2014年はテーマが中心市街地となっています。**



本年もたかさき市民討議会VOICE2016開催にあたり、富岡市長と締結式を行いました。

過去の市民討議会の様子を見て行きましょう

## たかさき市民討議会VOICE2012



2012 公共都市策定委員会事業より

## 2. 市民討議会とは？

ドイツの学者ペーター・C・ディーネル博士が1970年代に考案した市民参加の手法「プラーヌンクスツェレ」を参考に、日本で改良された新しい市民参加の手法です。

### 参加討議者の無作為抽出

無作為抽出により選出された1300人の市民に案内状を送ります。  
返信をいただいた方の中から抽選で50名を参加者として決定します。

### 専門家による情報提供

討議(話し合い)の前に複数の専門家などから情報や意見を聞きます。

### 参加討議者が討議・意見集約

参加討議者のグループ討議により意見を抽出・集約し、合意形成します。

### 討議結果(報告書)の提出・公表

討議結果は報告書にまとめ、行政に提出・マスコミなどを通して公表します。



# 3. 中心市街地の現状と活性化の効果

## 都市の拡大成長(拡散型都市)の結果

### 【都市機能が郊外へ拡散】

- ◆市役所、学校、病院の郊外移転
- ◆郊外型ショッピングセンターの増加

### 【中心市街地の空洞化】

- ◆中心部のシャッター商店街

## 都市の拡大成長(拡散型都市)の弊害

### 【生活利便性の低下】

車を運転できない人にとって、公共施設や店舗が利用しにくくなり、利便性が低下します

### 【都市経営コストの増大】

新たなインフラの整備が必要になり、維持管理のコストも増えます

### 【生活空間としての魅力喪失】

人との交流やにぎわい、文化などの機能がなくなり、まちとしての魅力を失ってしまいます

### 【環境負荷の増大】

車の利用が増え、多くのエネルギーが必要になるとともに、開発により自然が失われます

## 集約型都市への回帰

### 【郊外化の歯止め】

誰もが住みやすいまちにむけ都市機能の拡散に歯止めをかける必要があります

### 【生活拠点の再生】

都市機能が集約した、アクセスしやすい「生活拠点」を作る必要があります

※国土交通省ホームページより、一部抜粋

2012 公共都市策定委員会事業より

# 4. たかさき市民討議会VOICE2012

「ズバリ！新しいスポット、イベントのアイデアはこれだ！」

|     |     |                            |
|-----|-----|----------------------------|
| 第一位 | 15票 | 烏川及び周辺環境の利用(屋形船・ボート・屋台etc) |
| 第二位 | 11票 | 毎週土日の朝マルシェ(新鮮野菜の販売)        |
| 第三位 | 10票 | 小学校空き教室の活用(介護と保育併用)        |

| 分類      | 小分類    | 票数 | 新しいスポット・イベントのアイデア                   | 班 |
|---------|--------|----|-------------------------------------|---|
| 新規イベント  | スポーツ   | 9  | 近隣の人を呼べるイベント(プロ野球・有名歌手・市民マラソン)      | A |
|         |        | 5  | 市民マラソン・踊り大会                         | C |
|         |        | 2  | ウォーキングイベント(メタボを防ぐ)                  | B |
|         | 産直     | 11 | 毎週土日の朝マルシェ(新鮮野菜の販売)                 | B |
|         |        | 1  | 農産物直売所                              | F |
|         | グルメ    | 3  | グルメイベント(高崎B級グルメ、屋台村を慈光通りへ、屋台村の屋間活用) | C |
|         |        | 2  | ランチ・カフェめぐり(屋間版バル)                   | E |
|         |        | 0  | カフェ・軽食所                             | F |
|         |        | 1  | パスタに続くグルメイベント                       | F |
|         | 歴史・文化  | 4  | 歴史・文化めぐり                            | E |
| 新スポット   | ファッション | 4  | シルク(着物・洋服)をテーマにしたファッションイベント         | B |
|         | 自然活用   | 15 | 烏川及び周辺環境の利用(屋形船・ボート・屋台etc)          | F |
|         | 施設活用   | 10 | 小学校空き教室の活用(介護と保育併用)                 | C |
|         | 新規施設   | 4  | 子ども・学生が遊べる野外広場                      | E |
|         |        | 0  | 子どもを呼べる場所(プラザ21みたいな)                | F |
|         |        | 1  | レトロ系スポット復活(銭湯復活・スマートボール・射的・寄席・芝居)   | C |
|         |        | 3  | 雨の日対応の無料休憩所                         | F |
| 既存環境の整備 | 環境整備   | 8  | まちなかへのアクセス整備(路面電車復活、高崎駅周辺→観音山)      | C |
|         |        | 4  | 中央銀座アーケードの再生(地下道とアーケード連結)           | A |
|         | 施設活用   | 1  | 無料・低料金駐車場                           | E |
|         |        | 1  | 駅前空きビルの活用                           | A |
| その他     | その他    | 1  | 人間マネキン                              | C |
|         |        | 0  | 名所・旧跡の案内ボランティア                      | C |
|         |        | 0  | 映画撮影に高崎全体を使ってもらう                    | F |

2012 公共都市策定委員会事業より

# 4. たかさき市民討議会VOICE2012

「ズバリ！回遊性向上のアイデアはこれだ！」

|     |     |                                       |
|-----|-----|---------------------------------------|
| 第一位 | 18票 | 無料駐車場もしくは格安駐車場の設置                     |
| 第二位 | 15票 | まちなかキャンパス                             |
| 第三位 | 13票 | 気持ちよく歩ける環境整備(子ども・ペットと一緒に歩いて屋根付きベンチあり) |

| 分類         | 小分類       | 票数 | 新しいスポット・イベントのアイデア                      | 班 |
|------------|-----------|----|----------------------------------------|---|
| まちなかキャンパス  | まちなかキャンパス | 15 | まちなかキャンパス                              | D |
| 移動手段・環境の整備 | 環境整備      | 13 | 気持ちよく歩ける環境整備(子ども・ペットと一緒に歩いて屋根付きベンチあり)  | A |
|            |           | 5  | 子育て世代が安心して子どもを預けられるシステム                | C |
|            |           | 2  | 交通インフラを整備しまちなかを自由に移動できるように             | F |
|            |           | 7  | 人力車・レンタサイクルによるまちなか散歩(史跡めぐり・買物)         | B |
|            | 自転車       | 3  | アイデア自転車(おしゃれな自転車)を各地に設置                | E |
|            |           | 3  | 歩行者天国・無料サイクル                           | D |
|            | 回遊バス      | 5  | 回遊専門のバス・バスポート導入                        | E |
| 買物支援       | ボランティア    | 7  | 買物支援ボランティア(ボランティア券発行・学生単位取得・リタイア世代の参加) | F |
|            | 休憩所       | 2  | 空きテナントを休憩所として利用する                      | B |
|            |           | 1  | 足休めのカフェ等                               | E |
| 駐車場        | 駐車場       | 11 | 無料駐車場もしくは格安駐車場の設置                      | C |
|            |           | 7  | 土日の市役所駐車場開放                            | E |
|            |           | 0  | 市街地に無料駐車場を作る                           | B |
| その他        | その他       | 3  | 親子で楽しめるプチカルチャーの設置                      | B |
|            |           | 3  | 高崎城歴史発信                                | D |
|            |           | 1  | 空きスペースをなくす                             | A |
|            |           | 1  | 店の前に安心して入れる表示(メニュー・価格等)                | D |
|            |           | 1  | 地域のPRをする                               | F |
|            |           | 0  | 一定コースを決め専門店の街化する                       | A |
|            |           | 0  | 魅力ある店・施設を作る                            | F |

2012 公共都市策定委員会事業より

## 4. たかさき市民討議会VOICE2012

「ズバリ！周辺地域との連携アイデアはこれだ！」

|     |     |                       |
|-----|-----|-----------------------|
| 第一位 | 12票 | 近隣特産物の販路拡大(高崎パック)     |
| 第二位 | 9票  | 高崎全域でスポーツ・文化的イベントの開催  |
| 第二位 | 9票  | 観音山丘陵を中心とし連携した観光開発    |
| 第二位 | 9票  | 榛名神社ほか周辺神社と市内神社の周遊券発行 |

| 分類                            | 小分類            | 票数 | 周辺地域との連携のアイデア                                   | 班 |
|-------------------------------|----------------|----|-------------------------------------------------|---|
| アンテナショップ<br>周辺地域の魅力発信<br>(常設) | アンテナショップ       | 12 | 近隣特産物の販路拡大(高崎パック)                               | C |
|                               |                | 5  | 空きテナントを利用したアンテナショップ(有名ブランドのバラ売り、人気スウィーツ、産直品etc) | E |
|                               |                | 3  | 「街の駅」設置                                         | A |
|                               |                | 1  | 周辺工場紹介(工場見学・製造分野の紹介・試用)                         | F |
|                               | 体験・試用          | 8  | 足湯くらべ(草津・四万他)                                   | B |
|                               |                | 2  | まちなか体験イベント(乳搾り・だるま作り)                           | B |
|                               |                | 2  | 子ども達の交流(中心市街地の子→周辺農村の収穫体験)                      | D |
|                               |                | 2  | 子ども達の交流(中心市街地の子→周辺農村の収穫体験)                      | D |
| スポーツ・<br>文化イベントで交流<br>(イベント)  | 高崎市全域で<br>イベント | 9  | 高崎全域でスポーツ・文化的イベントの開催(少年野球・サッカー・バレー・ツールド高崎・群響)   | C |
|                               | 周辺地域<br>→中心市街地 | 7  | 全地域参加・開催型のイベント開催(自転車レース)                        | E |
|                               |                | 5  | 各地域を知るイベントを中心市街地で開催する(旧町村や染料植物園等旧市内施設)          | D |
|                               | 中心市街地<br>→周辺地域 | 2  | 子ども達の交流(周辺地域→中心街で発表会・舞台)                        | D |
|                               |                | 5  | 落語・ジャズ・芝居等、各地の文化センターの活用・特色づけ                    | D |
|                               |                | 3  | 高崎まつりの地域持ち回り                                    | C |
| 観光開発・設備の充実                    | 観光開発           | 9  | 観音山丘陵を中心とし連携した観光開発                              | E |
|                               | 施設開発           | 2  | 若者の集まる施設(子ども・学生)                                | A |
|                               |                | 1  | 専門店(アウトレット)                                     | B |
|                               |                | 0  | 集客施設(音楽ホール)                                     | A |
| その他                           | その他            | 9  | 榛名神社ほか周辺神社と市内神社の周遊、1日周遊券発行                      | F |
|                               |                | 6  | 情報発信局を作る(テレビ・ラジオ)                               | E |
|                               |                | 0  | 交通の利便性・駐車場充実                                    | A |

2012 公共都市策定委員会事業より



# 4. たかさき市民討議会VOICE2012

「ズバリ！ 私たちにできることはこれだ！」

|     |     |                            |
|-----|-----|----------------------------|
| 第一位 | 16票 | 高崎市内で買って食べて遊ぶ              |
| 第二位 | 11票 | 市役所・青年会議所等に目安箱を設置しアイデアを伝える |
| 第三位 | 8票  | I♥TK 地域を愛し情報発信する           |

| 分類     | 小分類      | 票数 | 新しいスポット・イベントのアイデア                   | 班 |
|--------|----------|----|-------------------------------------|---|
| 地産地消   | 地産地消     | 7  | 高崎で買って食べて遊ぶ(面白い店を探してみる)             | E |
|        |          | 5  | 地消 買物は地元で！                          | A |
|        |          | 3  | 地産地消                                | C |
|        |          | 1  | 高崎市内で買物する                           | F |
| 情報発信   | 情報発信     | 8  | I♥TK 地域を愛し情報発信する                    | A |
|        |          | 5  | 情報発信(ロコミ・SNSなど、自分の得意な方法で)           | C |
|        |          | 1  | 関心を持ち、来て見て情報発信                      | B |
|        |          | 1  | 高崎市の歴史(名所)を知り、他県や知人等に伝える            | D |
|        |          | 0  | 県外に情報を発信し、県外の人に高崎に来てもらう             | E |
| イベント参加 | ボランティア参加 | 6  | 積極的なボランティア参加(得意分野のネットワーク化、名所・史跡の案内) | C |
|        | イベント参加   | 5  | イベントに参加(ボランティア)・街で遊ぶ                | A |
|        |          | 4  | 自発的な組織作り、イベントへの参加                   | D |
|        |          | 3  | イベントに関心を持ち積極的に参加する                  | E |
|        |          | 5  | 地域活性化活動に参加・応援する                     | F |
| アイデア提供 | アイデア提供   | 11 | 市役所・青年会議所等に目安箱を設置しアイデアを伝える          | D |
|        |          | 6  | 懸賞金付きアイデア募集                         | B |
|        |          | 3  | 青春甲子園開催                             | B |
|        |          | 2  | 染料植物園のアンテナショップ                      | B |
|        |          | 2  | 高崎の将来について考え行動する                     | F |
|        |          | 7  | 次世代の子ども達に高崎をしてもらう機会を作る              | D |
| その他    |          | 1  | 街をきれいにする                            | F |

2012 公共都市策定委員会事業より

# たかさき市民討議会VOICE2014





# さまざまな市民の意見と連動してこんなカタチに



市民観光大使でPR



自転車レース



河川敷整備



映画ロケ



まちなかオープンカフェ



コミュニティサイクル

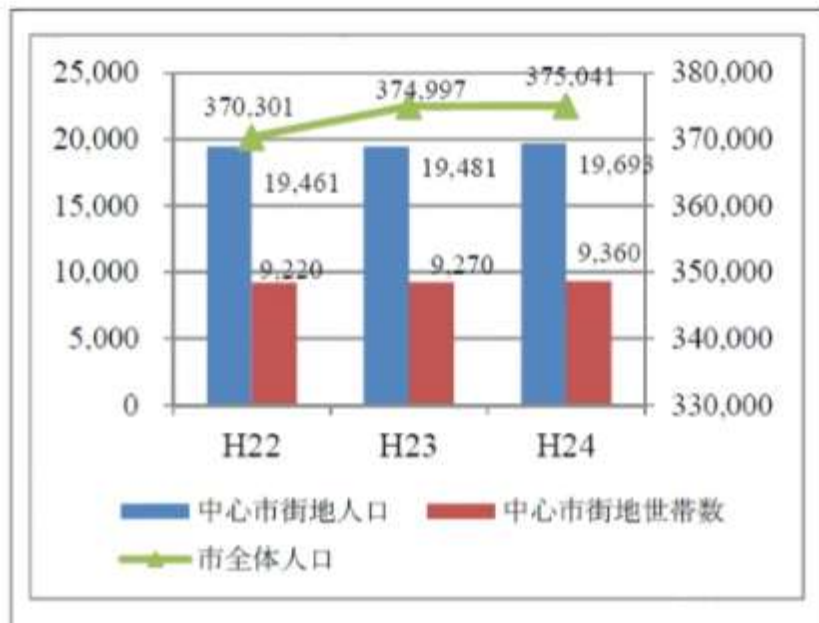


公園整備(観音山丘陵活用)



地域PR

## 第2期高崎市中心市街地活性化計画に記載されている内容(抜粋)



■中心市街地の人口(人)と世帯数(世帯)

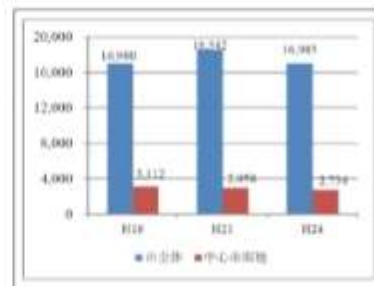
資料:住民基本台帳

### ③事業所に関する現状分析

#### 【事業所数】

市全体の平成24年全産業事業所数は、平成21年と比較して8.3%の減少となっています。中心市街地でも同様に減少(7.5%)していますが、これは、長引いた景気の低迷が影響していると考えられます。

しかし、近年では、市の奨励金等を活用した新規の企業立地が進むとともに企業流出に歯止めがかかり、市全体に占める中心市街地の割合も横ばいで推移しています。



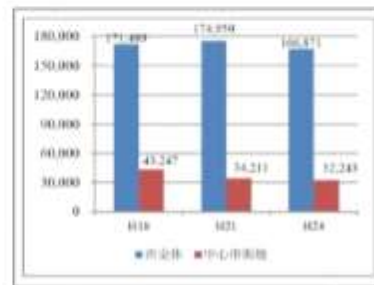
■事業所数(事業所)

資料: H21: 事業所・企業統計調査, H21~24: 経済センサス

#### 【従業員数】

従業員数も事業所数と同様に減少の傾向を示していますが、中心市街地で働く人の割合は、約20%となっています。

このことから、全産業の約5人に1人が中心市街地で働いていることになり、高い割合を示しています。



■従業員数(人)

資料: H21: 事業所・企業統計調査, H21~24: 経済センサス



## 第2期高崎市中心市街地活性化計画に記載されている内容(抜粋)

### 【基本データ】

#### ●各集客施設利用者数(推計)

|    | 高崎文化芸術<br>センター | 新体育館        | 群馬県コンベン<br>ション施設 | 合計            |
|----|----------------|-------------|------------------|---------------|
| 年間 | 380,000 人/年    | 440,000 人/年 | 1,069,000 人/年    | 1,889,000 人/年 |

(上記各施設の年間利用者数の積算根拠は P81～P82 参照)

【基準値:平成 24 年度】  
612,251人



【目標値:平成 30 年度】  
1,070,770人

#### ■数値目標の積算結果

| 積算根拠                                                                                        | 数値                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------|
| ① トレンド推計(平成 30 年度)                                                                          | 640,910 人                           |
| ② 文化事業の実施による現況水準の継続<br>(※平成 21 年度から平成 24 年度の平均値(約<br>663,770 人)と平成 30 年度トレンド推計値との差分<br>を確保) | 22,860 人                            |
| ③ 高崎文化芸術センターの整備による効果                                                                        | (直接効果分)380,000 人<br>(波及効果分)27,000 人 |
| 数値目標(①+②+③)                                                                                 | 1,070,770 人                         |

### 【数値目標の設定】

歩行者・自転車通行量(休日)の平成 30 年度における数値目標は、特段の方策を講じない場合の将来推計値(トレンド推計)96,041 人に、施策実施による効果量(12,520 人)を加算して 108,561 人(※108,500 人)と設定します。

【基準値:平成 24 年度】  
101,411人



【目標値:平成 30 年度】  
108,500人

#### ■数値目標の積算結果

| 積算根拠                                    | 数値                  |
|-----------------------------------------|---------------------|
| ① トレンド推計(平成 30 年度)                      | 96,041 人            |
| ② まちなかの魅力を高める事業による効果                    | 1,550 人             |
| ③ まちなかの回遊性を高める事業による効果                   | 910 人               |
| ④ 高崎駅北側地区における集客施設整備効果                   | 1,730 人             |
| ⑤ 高崎駅東口栄町地区市街地再開発事業(商業・オ<br>フィス機能)による効果 | 4,450 人             |
| ⑥ イオンモール高崎駅前(仮称)の整備による効果                | 3,880 人             |
| 数値目標(①+②+③+④+⑤+⑥)                       | 108,561 人※108,500 人 |

様々な施策を講じた場合の中心市街地における経済効果(小売業売上増加)の目標値は

【基準値：平成**23**年度】

**1,172億円**

【目標値：平成**30**年度】

**1,460億円**

と記載(288億円増)

※うちイオンの売上増(ビブレ比)194億円

# 大型施設の建設ラッシュを迎える高崎市

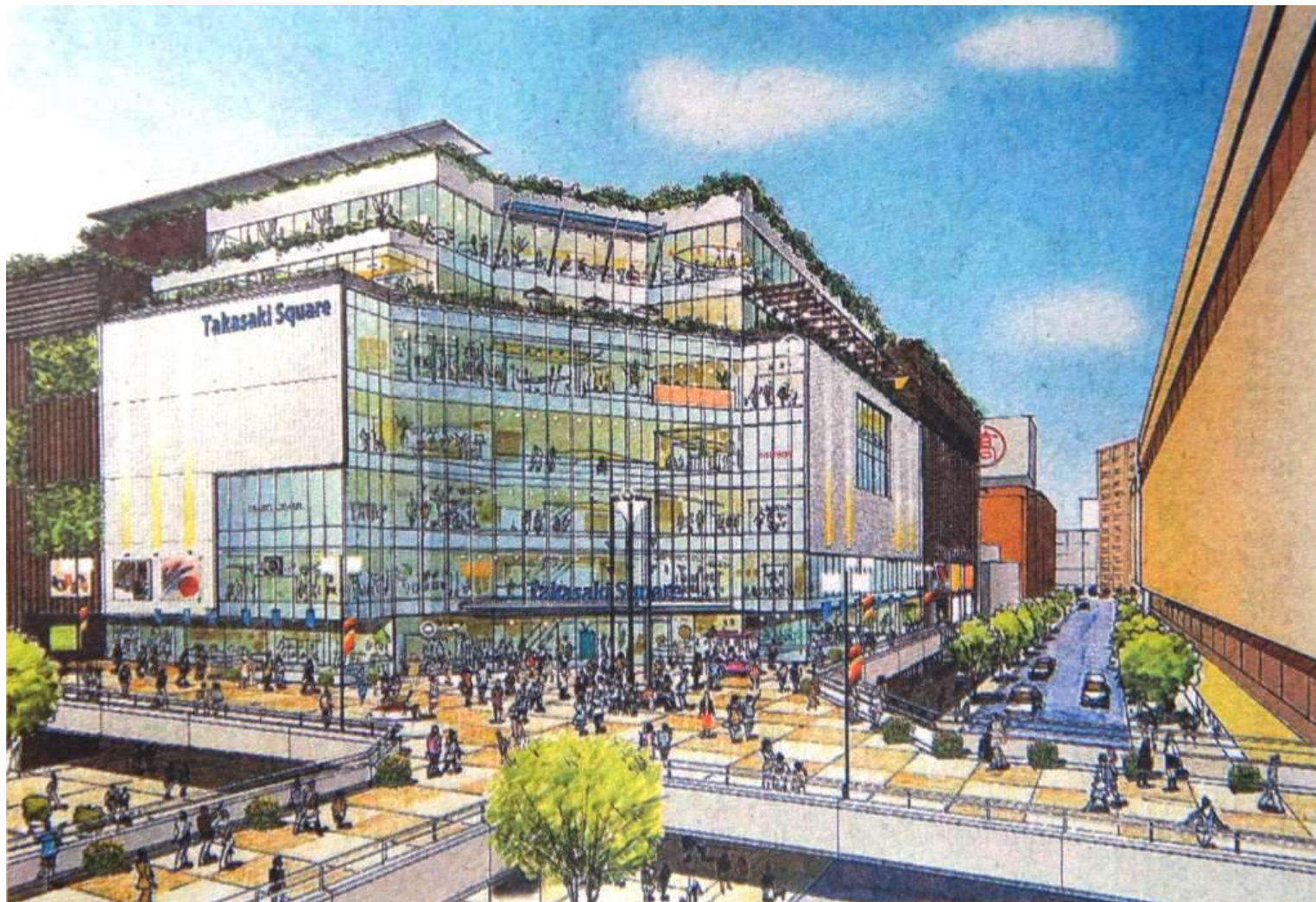
## 新体育館





大型施設の建設ラッシュを迎える高崎市

## イオン(高崎駅西口)



# 大型施設の建設ラッシュを迎える高崎市 文化芸術ホール(高崎駅東口)





大型施設の建設ラッシュを迎える高崎市

## コンベンションホール(競馬場跡地/群馬県)



# 各施設の建築費

新音楽センター

約240億円

(商業ゾーン除く)

コンベンションホール

約280億円

(最大約380億円)

新体育館

約133億円

たかさきの経済実践委員会調べ



## 各施設に見込まれる利用者数(目標・想定)

高崎文化芸術センター

380,000人/年

新体育館

440,000人/年

群馬県コンベンション施設

1,069,000人/年

(以上目標値)

イオンモール高崎駅前

10,000,000人/年

(想定値)

国家をしても経済的に厳しいといわれる時代の中にあっても、高崎市においては、更なる交流人口の増加、それによる定住人口増加も視野に入れ、かつ基盤となる経済活動の活性化を目指し、大型公共集客施設建設や、民間と連携しての様々な取り組みが進められています。第2期高崎市中心市街地活性化計画からは、中心市街地の現状と、施策の目指す方向が見て取れます。

変貌を遂げる街並みと、増加が見込まれる交流人口に対して、それ受け入れる側である私たち市民にはいったい何ができるのでしょうか。その際に重要な事とはいったい何なのでしょう。

ここからは、新潟県長岡市、栃木県、そして高崎市、また、全国各地での取り組みを見て行きましょう。

（また、人口減少社会等の背景や、まち・ひと・しごとに関する資料についてはスピーカー村瀬さんの資料を当日も参照しつつ進めましたので、そちらを参考にして頂ければと思います。）

# 新潟県長岡市の取り組み ながおか・若者・しごとと機構





## 大森 政尚 氏

大森木工株式会社代表取締役、ながおか若者会議居場所チームリーダー、ながおか・若者・しごと機構理事、いいね！アイデアコンテスト審査委員長、大成人式 実行委員会会長、月一ゴミ拾いPICKING UP MIND代表幹事、全国建具組合連合会青年部第19代会長

### <略歴>

1976年新潟県長岡市生まれ。高校卒業後、東京の建築専門学校を経て地元ゼネコンの現場監督に。その後、創業106年の家業(建具屋)を継ぎ現在に至る。長岡市の依頼で、ながおか若者会議に参加、ながおか・若者・しごと機構理事。

### <主な活動内容>

ながおか若者会議は現在5グループで活動を行っています。①酒と食②農業③子育て④居場所⑤ネットワークの中で現在さまざまな試みが各チームより実験的に始まっています。いいね！アイデアコンテストとは長岡市と地元大学が連携した企画で市民から意見を吸い上げ、市民目線のアイデアの募集を広く募りました。大成人式とは、戦後埼玉県から始まった成人式があるなら40歳式があってもよいのではないかという発想から現在合併市町村の中学校レベルで代表を募り毎年恒例行事とはるよう計画しています。これからも潜在需要の掘り起こしと産学官金の連携、若者目線の新たな活動の推進を行っていきます。

### <テーマ: 中心市街地 についての関心事>

少子高齢化と言われた日も遥か彼方、現在は超高齢社会、大型企業も地元企業も撤退衰退していく中、どのように活性化していくかがこれからの焦点になります。長岡市は、駅前にかつての賑わいは無く、ドーナツ化現象や人口減少により閑散としています。数年前に限研吾氏設計による長岡市役所「アオーレながおか」が駅前に建造され少しずつ人も集まり始めて来たように見え、この流れをいかに生かすか、間違いなく今生きている我々の活動が鍵となるでしょう。

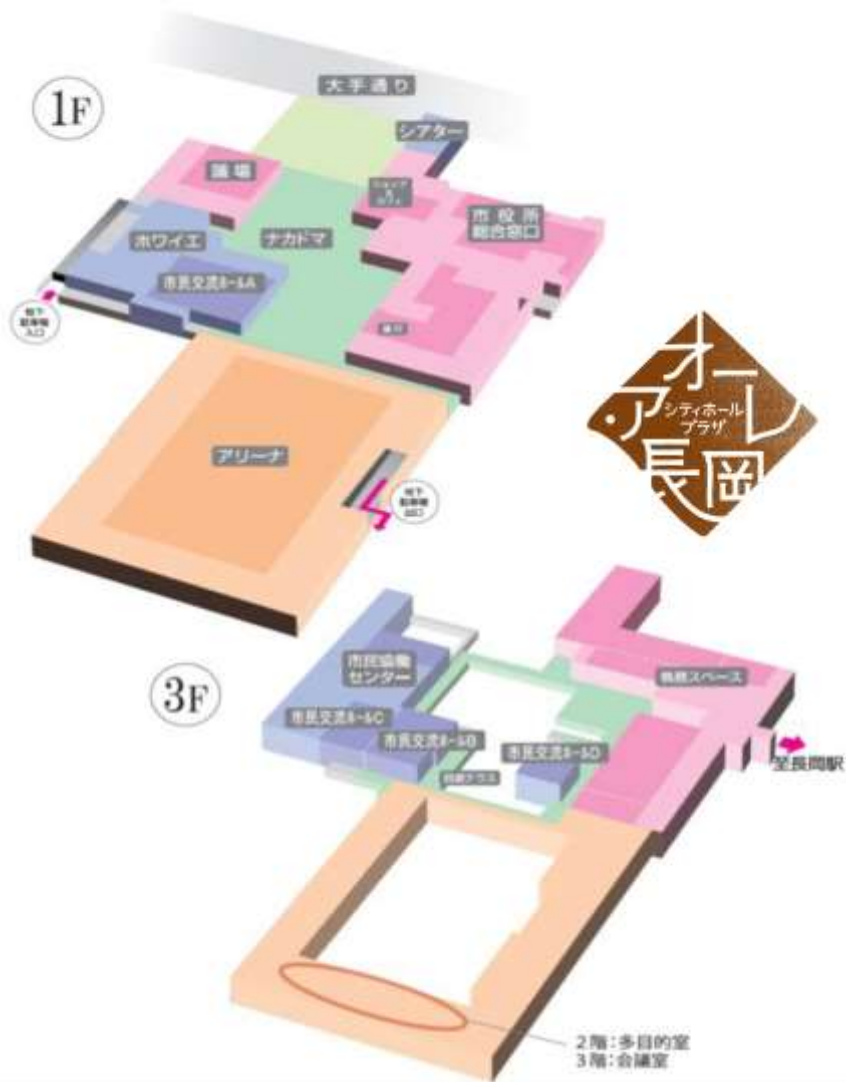
# シティホールプラザ「アオーレ長岡」





# 「アオーレ長岡」の施設配置

シティホールプラザ「アオーレ長岡」 配置図





# 「アオーレ長岡」でのイベント展開

いきものがかり コンサート



アオーレ！ドイツフェスト



アオルミネーション



保育園の遠足





# 「アオーレ長岡」でのイベント展開



成人式



越後みしま竹あかりinアオーレ長岡



結婚式



こいのぼりフェスティバル



# 「アオーレ長岡」でのイベント展開

アオーレファッションショー「森の万華鏡」



プロバスケットボール bjリーグ公式戦



プロスケーターによる「フィギュアスケート」



アオーレ ロックミュージアム



# ながおか・若者・しごとと機構



# 長岡リジュベネーション ～長岡若返り戦略～ 平成27年10月策定

## 長岡の元気を回復する 長岡発地方創生へ

市は、10年・20年先のまちの活力を維持し、人口減少社会に対応するため、まちづくりの方向性を示す長岡版総合戦略を平成27年10月末に策定しました。

将来にわたって元気で若々しいまちであり続けるために、今後5年間にすべきことを「長岡版総合戦略—長岡リジュベネーション(長岡若返り戦略)」にまとめました。

総合戦略では、将来を担う「若者」を地方創生の主役に据えました。

若者が持っているさまざまな個性と力を活かし、伸ばし、いきいきと活躍するために、その「志」を大切に、長岡人の心に息づく「米百俵の精神」で、10年20年先の未来を担う次の世代に投資する政策を進める必要があります。長岡に住み続ける若者、戻ってくる若者、新たに移住してくる若者をしっかりと確保し、人口減少を抑制し、愛着と誇りの持てる「ふるさと長岡」をつくることを目指します。

若者はもちろん経験豊かな世代も含め、全市民協働で積極的に進めていきます。

### 長岡市の人口の将来展望



### 待ったなし！これが長岡の現実です

#### 年齢3区分別人口の分析

- 年少人口(0歳～14歳)は、減少傾向。1990年代後半から老年人口を下回り続けています。
- 生産年齢人口(15～64歳)は、年少人口の減少傾向を反映。2000年代以降、減少を続けています。
- 老年人口は、生産年齢人口が順次老年期に入り、平均寿命が延びたことから増加を続けています。

### 長岡版総合戦略—

## 長岡リジュベネーション

リジュベネーション(rejuvenation)…元気回復、若返り

**I** 若者自身が  
参加、企画、実現し、  
魅力を生み出すまちに

**II** 未来の長岡を担う  
子どもたちを育てる  
質の高い教育環境に

**III** 長岡で頑張っている  
産業を応援。  
新たな起業や産業の  
誘致を促進し  
「働く場」を確保



若者自身が魅力を生み出すまちづくりを進めます。

「元気回復」のための  
3つの処方

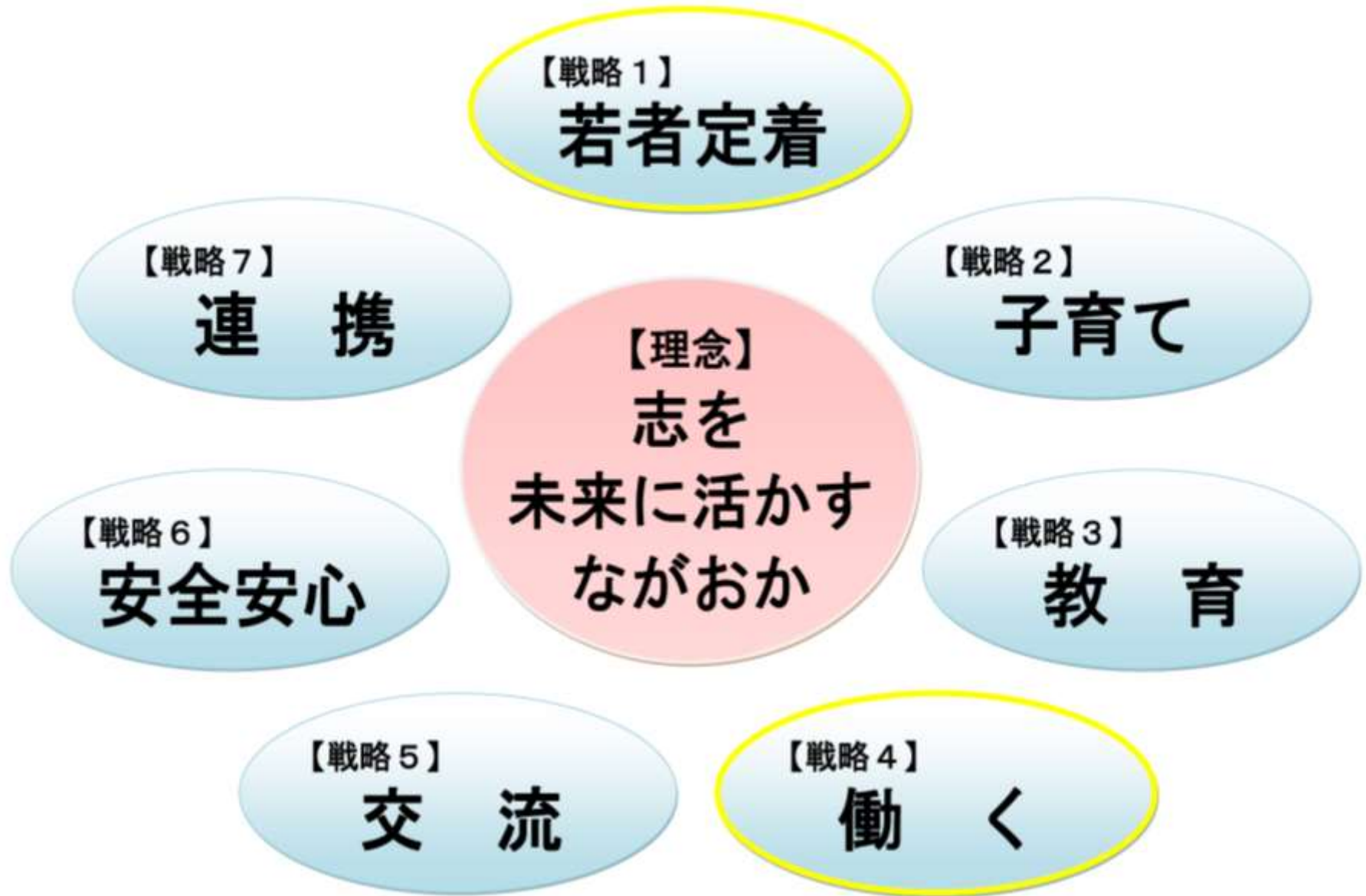
※戦略を考える上で大切にしたいこと



# 長岡リジュベネーション(長岡若返り戦略)

| 戦 略     | <b>戦略1</b><br>若者定着                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <b>戦略2</b><br>子育て                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <b>戦略3</b><br>教 育                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <b>戦略4</b><br>働 く                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | <b>戦略5</b><br>交 流                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | <b>戦略6</b><br>安全安心                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | <b>戦略7</b><br>連 携                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 戦 略     |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|
| 主 な 施 策 | <p>若者の地元定着やリ・ターンを促進するため、若者自身が魅力を生み出すまちづくりを進めます。</p> <p>若者会議</p> <p>□ながおか・若者・しごと機構を設立し、若者のまちづくりの企画やアイデアの実現などをサポート</p> <p>□学生が空き家や廃校を改装してアトリエやシェアハウス(複数人で共同生活)に活用</p> <p>□若者の居場所づくり</p> <p>□産官学金が連携し若者が学びたい・働きたい・住みたいと思う情報を発信</p> <p>□若者が日常生活や買い物、イベントなどを楽しめる魅力あるまちなかを整備</p> <p>□若者による交流イベント・出会いの機会の創出を支援</p> <p>□若者が四季を通じて気軽に楽しめるレクリエーション施設の整備、野外ライブ、アウトドア、スポーツなど若者に人気のあるイベントの開催を支援</p> <p>□新潟アルビレックスBBと市民協働によるまちづくり</p> | <p>子育て環境を整備し、長岡で子どもを産み育てたいと思う人を増やすとともに、出生率を上げ、人口減少に歯止めをかけます。</p> <p>□妊娠から育児まで切れ目のない支援「長岡版ネウボラ」を展開</p> <p>□子育て応援券の発行など保護者の経済的負担を軽減</p> <p>□事業所内保育や地域主体の放課後児童クラブなど、企業・地域・多世代で、子育て家庭を支援</p> <p>□ワーク・ライフ・バランスを実現するため、働きやすい職場づくりに取り組む企業を支援</p> <p>□保育園親子食育講座などで、食育への関心を高め、早期から健康な食生活の基礎づくりを推進</p> <p>□保育園親子食育講座など</p> <p>子育ての駅とちほり【子育ての駅】</p> <p>□発達に気になる子、配慮を要する子について継続した教育と支援を実施</p> | <p>米百俵の精神で、質の高い教育と教育環境の整備を進め、長岡に住み続けたい人、長岡に帰ってきたい人、長岡を背負って立つ人を育てます。</p> <p>□地域力・市民力を活かしたふるさと教育や伝統芸能、祭りなどの伝承</p> <p>□子どもの可能性を引き出し、リーダーシップや起業家精神に育んだ子どもを育成</p> <p>小学生ロボコン大会</p> <p>□熱中、感動、本物体験の場の提供を充実し、子どもの個性や能力を伸ばし、やる気や学ぶ意欲を高め、地域や自然を愛する心を育成</p> <p>□いじめや不登校、特別支援教育などに適切に対応し、落ち着いた学べる教育環境の整備</p> <p>□世界や全国で活躍できるスポーツ選手などを育成</p> <p>□小学校から英語教育や国際理解教育を充実</p> <p>□教育による人づくりの大切さを説く「米百俵の精神」の普及・啓発</p> <p>□「米百俵の精神」を全国に発信する情報拠点(図書館など)を中心市街地に整備</p> | <p>雇用の維持・拡大を図るため産官学金の総合力で産業活性化を推進します。特に頑張っている地元企業・地場産業を重点的に支援します。</p> <p>長岡専攻企業が同業</p> <p>□産官学金が連携し、新技術・新製品の開発や新分野進出など、地元企業を支援</p> <p>□長岡ブランドの競争力強化と情報発信を進め、経営基盤の確立とともに新たな市場開拓や販路拡大を支援</p> <p>□生産性の向上、6次産業化の推進、効率的な流通体制づくりを支援し、担い手・若者が農業水産業を続けられる環境を整備</p> <p>□3大学1高専の立地や多様な産業集積という長岡ならではの強み・魅力をPRして企業誘致を促進</p> <p>□地元企業の事業拡大に伴う移転や誘致企業の進出に対応するため産業団地を整備</p> <p>□若者などの起業・創業を産官学金が連携して応援</p> <p>□日本一起業・創業しやすいまちを目指し支援体制を充実</p> | <p>長岡の歴史、文化、自然、特産品を市民とともに磨き上げ広く国内外に情報発信します。「長岡ファン」を増やすことでひと・モノ・情報の交流を拡大します。</p> <p>□観光客の受け入れ環境を整備し、外国人の誘客を推進</p> <p>□花火・錦鯉・良寛・地酒・食・歴史・技などの長岡の魅力を全国に発信し、誘客を促進</p> <p>□棚田などの自然景観や根田屋などの歴史的・文化的な地域の魅力を活用し、交流人口を増加</p> <p>夏休みの旅行記録</p> <p>□国内友好都市との交流を促進し、教育旅行の受け入れなどを誘致</p> <p>□2020東京五輪の事前合宿を誘致し、交流人口を増加</p> <p>□火船型土器、牛の角突き、北前船、良寛、トキなどの地域固有の資源を持つ関係市町村と連携し、国内外に広くアピールし、交流を促進</p> <p>□真珠湾での長岡花火打ち上げを国内外にアピールし、長岡花火ブランドを確立、世界展開することできさらにファンを増加</p> | <p>誰もが安全・安心で、いつでも健康で元気に暮らし続けられる、住民主体の個性豊かなコミュニティをつくり、住みたい、住み続けたいと思うまちづくりを進めます。</p> <p>安全なまちづくり</p> <p>□健康の基本要素(運動・食・休養)を体験できる情報発信拠点を中心市街地に整備し、市全体に健康な健康づくり活動を拡大するための各地域の健康拠点と連携</p> <p>□胃がんリスク検診などの各種検診による早期発見・早期治療で疾病を予防</p> <p>□認知症の予防や早期対応の体制を強化し、高齢者の健康寿命の延長と介護負担軽減</p> <p>□新社会福祉センター内に多様なボランティア情報が集まり、多世代が交流できるボランティアセンターを開設。高齢者の活躍の場を広げ、若者世代を応援する環境を整備</p> <p>□地域NPO法人が、中山間地域での公共交通を確保し、買い物支援と高齢者の見守りを実施</p> <p>□道路、下水道などの長寿寿命化を促進</p> <p>□浸水被害の解消を目指し雨水対策を促進</p> | <p>近隣・関係市町村や大都市圏との広域連携、国内外の姉妹都市などとの交流を進め、交流人口を増やします。</p> <p>□上越・北陸新幹線を結ぶ着地型旅行商品などを沿線自治体と連携して企画・支援し交流人口を増加</p> <p>□近隣市町村とさまざまな資源を結集し、交流人口の増加を図るなど、中越地域全体を発展</p> <p>□国内外の姉妹都市・友好都市と歴史や文化を超えた交流を幅広く推進し、交流人口を増加</p> <p>□ホノルル市など姉妹都市との青少年交流を拡充するとともに、市民による文化・スポーツ交流を支援しさらなる相互交流を促進</p> <p>市街地から観光ツアー</p> <p>□長岡まつりや雪しなまつりなど地域資源を活かした交流ツアーなどを姉妹都市から誘客</p> | 主 な 施 策 |

□長岡版ネウボラ…保健師や助産師など専門職員が、妊娠前から就学前にかけて切れ目のない家族を支援。子育ての駅や子育てコンシェルジュなどと連携し取り組んでいる





# ながおか・若者しごと機構の設立



第1回理事会  
平成27年12月1日

# ながおか・若者しごとと機構の設立



オープニングパーティー 平成27年12月1日

# ながおか・若者・しごと機構

若者が失敗を恐れず、自由な発想で自ら活動できる新しい組織。  
若い人の新鮮な発想と強い行動力を、  
産学官金29機関の豊富な経験が下支えする仕組み。

**若者**：予算や事業の優先度を決定する

**産学官金**：ノウハウを提供し、若者と一緒に活動

お互いの良いところを出し合いながら、一緒に育っていく。  
それが、長岡の地方創生。

## <主要事業>

- ① 若者の動向、意識調査
- ② 若者の出会い、交流の場づくり
- ③ 若者に地元の学校の魅力を発信
- ④ 若者に地元企業の魅力を発信
- ⑤ 起業の気運醸成
- ⑥ 中小企業インターン・シップを推進

## 理事会

若者約20人で運営

※長岡市は、平成27年3月に、  
ながおか・若者・しごと機構  
推進室を設置

## 若者会議

若者約70人で  
政策議論

## 設置者

29機関で  
連携支援





# 長岡市成人式 平成27年5月3日



若者の意見をヒアリング



若者による若者のためのまちづくり  
「**ながおか若者会議**」スタート  
平成27年6月2日





**ながおか仕事創造アイデア・コンテスト**

**7～9月募集、11月発表**





## 会社経営チャレンジ・プログラム

8月から10月まで計6回開催

## ながおか若者会議 5つのプロジェクト

### ①食と酒の文化祭

(体験型ツーリズムを通して長岡の食文化を様々な人に伝える)

### ② 長岡農的男子図鑑

(農業などに取り組む長岡男子を図鑑にして首都圏の女子に紹介)

### ③ 働くパパママのためのコミュニティ形成

(移住してきたパパママが安心できるように子育て情報を提供)

### ④ マルチスペース

(若者が自由な活動ができる居場所づくり)

### ⑤職業体験-インターンシップ-

(学生と社会人との交流を通して、地元企業を知る機会をつくる)

～志を未来に活かす～

## ながおか若者会議

(参加している学生が自主的にデザインしてくれた看板)

○地方創生を自分たちの問題として考え実践

○志のある若者(社会人、学生、Uターン者、移住女子など)約50名が参加

### 進行中のプロジェクト

#### 食と酒

長岡の食と酒の文化を発信

雪国・長岡だからこそ味わえる食事会



#### 出合い

女性によるライフスタイルの提案

自然とふれあう「農的男子図鑑」



#### 子育て

地域全体で子育て

みんなで育児を楽しめる交流の場づくり



#### 集い

若者が集い、まちを元気に

空き店舗を活用した居場所づくり



#### つながり

学生と社会人との交流により志を高める

仕事をテーマにした勉強会

## 長岡ガストロノミープロジェクト

ながおか若者会議・食チーム



火焰土器から始まる、世界屈指の豪雪地帯長岡の  
5千年以上育まれててきた暮らしの文化。

雪国の暮らしの価値とは。

その魅力を紐解き、ブランド化を進めるプロジェクト。

第一弾として、2月20日(土)に雪をテーマにした  
食事会(ガストロノミー)を開催します。





# 農的男子図鑑

— 30代素敵女史の結婚応援プロジェクト —

ながおか若者会議・農チーム

# ながおか 子育て いいねっか〜プロジェクト

〜であう・つながる・ひろがる もっともっと子育てサイコー！の街へ〜

ながおか若者会議・子育てチーム



## わたしたちが願っていること

子育てチームのメンバーは、長岡出身者もいれば県外出身で移住してきた人もいます。共通していることは、「子育て真っ只中」ということ。

「子育て」というキーワードで出会うことができたメンバーとともに、どうしたら「長岡での子育てがサイコー！」と思えるか、真剣に話し合ってきました。

わたしたちが願っていることは、子供たちが長岡で育つ喜びを感じてもらえること、パパやママが笑顔で子育てできること、そして、子供たちを通して地域がつながることです。

情報が多すぎる社会の中で、わたしたちは身近にあるのに知らないこと、本当に知りたい情報にたどり着けないこと、加えて相談したらいけないかわからないことを抱えています。

私たちは、バーチャルな情報だけでなく、一人ひとりがつながっていくような活動をしていきたいと思っています。



パパやママ、子供たちの笑顔のために、地道に熟した議論を展開しています。

## 活動が誕生した背景

海にも山にも近い地方都市。長岡ならではの農的ライフスタイル、サバイバル力の高い男子にスポットを当て、新たな魅力を発掘し、出合いのきっかけをつくるプロジェクト。家がない、仕事がない以上に雪国でのパートナーが見つからない心細さは切実！なんとかしたいと思い立ち上げました。

## 1番大変だったこと

チームメンバーが誰もいなくなっていた中で、のスタートだったこと(笑) テーマを見直し、メンバーがより自分ごととして取り組める身近なテーマへ変更しました。

## 今後の課題

県内で複数類似事業が立ち上がっていて、ユーザー目線で見ると情報はなるべく一元化しているほうがわかりやすく届きやすいので、各社、各団体のプロジェクトと上手く連携してやっていけたらと思っています。

## この活動がつながる幸せ

とかく将来について深刻になりがちな30代婚活女史にクスクスと笑顔を届けたいです。身近な男性を「農的男子」として見ることで、パートナーおよびライフスタイルの選択肢が広がるといいなと思います。



### ★出会う

- この人に会いたい！  
→長岡に住むステキな人を直撃〜  
→子育てしながら長岡ライフを楽しんでいる人など、会ってみたい人と会って話せるイベントの企画

### ★つながる

- 長岡キッズスケッチブックリレー  
→みんなが思う長岡のステキを届けたい〜  
→ステキを教えてくださいのお友達を次々に紹介し、ステキがたくさん集まって作品になる

### ★ひろがる

- こんなときどうする？  
→子育ての困りごと、みんなで解決します〜  
→長岡の冬の乗り切り方など、長岡特有の悩みに対して、みんなから意見をもらい、WEBサイトでコンテンツ化する



ALL長岡マルチスペース

# まずは集い交流できる拠点づくり

ながおか若者会議／居場所



僕たちの居場所が無いって？  
なら作ればいい

NAPS

長岡をブシュッと盛り上げる

# SO-DA

長岡若者会議

【学生と社会人を繋ぐチーム】



仕事・趣味・コミュニティなど  
あらゆる分野に炭酸を注ぎ込み  
長岡を盛り上げていきます！

## 第一回しこトーク@長岡

世間が知らないデザイナーの世界

Guest Speaker



2015年12月13日(日)  
受付: 16:30~17:00  
イベント: 17:00~19:00

参加費  
学生: 500円  
社会人: 1000円  
会場  
アール・長岡会館3F  
〒951-8501  
新潟県長岡市大町1-4-12



## 活動が誕生した背景

長岡には3大学・1高等と15の専門学校があり、県外・県外から入学してくる学生が多数います。しかし、社会人や地元の人との交流があまりないのが現状です。学生のみならず、少しでも長岡の土地と人を知ってもらい「長岡に来て良かった」「長岡で働きたい」と思ってもらえるような活動を生じたいと思いました。

## 1番大変だったこと

仕事や学業など、メンバーそれぞれの生活スタイルが違うため、1回のミーティングに全員のメンバーが集まらないこと。  
報告・相談・連絡という基本的なやり取りを意識的に行うことで、少しずつ解決して来ています。

## 1番嬉しかった事

幅広い年代で同じ方向に向かってプロジェクトを進めていく上で、たくさんの学びの機会が得られたこと。  
またこれからたくさんの学生と知り合えるのも楽しみです。

## 今後の課題

最終的には中小企業や個人商店のインターンシップを行ってきたいです。その為にも、横のつながりと縦のつながりをもっと作っていくことが課題です。

## この活動がつながる幸せ

「人と人が繋がることで、新たな仕事が生まれる」  
私たちが企画する交流会やインターンシップを通じて『社会(長岡)にこんなカッコイイ大人がいるんだ！』とか『こんな働き方があるんだ！』という新たな出会いや発見をし、これからの働き方を創造する若者が増えていくことを願っています。



# EHARA JAPAN活動拠点『長岡ベース』

- 長岡造形大学卒業生の江原さんを中心としたアート集団の活動拠点（平成27年5月オープン）。まちなかの空き店舗を低廉で賃借、リノベーションを実施。江原さんの人柄もあり、造形大生などの集いの場に。





# 若者による居場所づくり ―空きビル活用―

若者が自由な発想で空き物件をリノベーションし、運営。  
NPOと連携して、10年間使われていないビル低れんで借り、  
若者が自由に使える空間へ再生。



【構造】鉄筋コンクリート造、地上4階建（昭和34年建築）  
1階（約170㎡、51坪）、2～4階（各約160㎡、48坪）



【用途】1階：アトスペース（長岡造形大学）  
2階：ラボ、交流ルーム（長岡造形大学）  
ながおか・若者・しごと機構事務所  
※3・4階は、シェアハウスなどを検討中





長崎県青年アートプロジェクト  
**ひらめきスプリング大作戦!**  
**2016 3.19 (sat) ~ 4.10 (sun)**

期間→2016年3月19日(土)~4月10日(日) 10:00~17:00 (インフォメーションは別紙を参照)  
 会場→大手通商店街、スズラン通商店街、駅前通商店街、セントラル通商店街 (各店舗より入場可能)  
 3月19日にカーネーションプラザにてオープニングセレモニーを実施。  
 初日は14:00~、最終日は16:00まで、各作品の展示時間と定休日は店舗によって異なります。  
 ※会場マップをこちらで配布しています。

Young Art Nagasaki 2016

# ヤング アート 長崎

2015年の春に始動したアートイベント「ヤングアートディスプレイ in 大手通」。今年はグレードもスケールもアップして、「ヤングアート長崎」として7回目を迎えます。大手通商店街、スズラン通商店街、駅前通商店街、セントラル通商店街を舞台に、長崎造形大学の学生と卒業生の作品約80点を展示するほか、ワークショップ、カフェバーなど、多岐にわたる企画を展開します。春の訪れを待ちわびた花のように雪解けの街に咲き誇るアートが、見慣れた風景をちょっと違って見せてくれるはず。うららかな春風に誘われて、商店街のそぞろ歩きと共にやさやかな非日常の発見をお楽しみください。

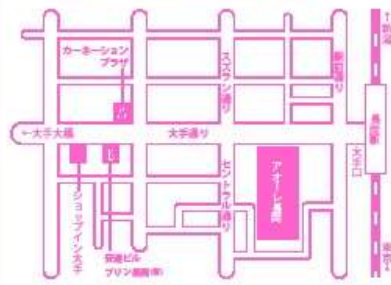
期間→2016年3月19日(土)~4月10日(日)

会場→大手通商店街、スズラン通商店街、駅前通商店街、セントラル通商店街(各店舗)

## 1 展覧会インフォメーション

### カーネーションプラザ 安達ビル/プリング長崎 (9F)

10:00~17:00 水曜日定休  
 初日は14:00から、最終日は15:00まで  
 各作品の展示時間と定休日は店舗によって異なります。  
 ※会場マップをこちらで配布しています。



## 2 オープニングセレモニー

(日時) 3月19日(土) 14:00~ (会場) カーネーションプラザ1F

## 3 オープニングパーティー

(日時) 3月19日(土) 17:30~ (会場) 安達ビル/プリング長崎 (9F)

## 4 オン and べったん企画 消しゴムはんこワークショップ

| (日時)                 | (会場)             |
|----------------------|------------------|
| 3月19日(土) 10:00~16:30 | カーネーションプラザ       |
| 3月20日(日) 10:00~17:00 | 安達ビル/プリング長崎 (9F) |
| 3月26日(土) 10:00~17:00 | カーネーションプラザ       |
| 3月27日(日) 10:00~17:00 | 安達ビル/プリング長崎 (9F) |
| 4月2日(土) 10:00~17:00  | アール長崎1F ホワイエ     |
| 4月3日(日) 10:00~17:00  | アール長崎1F ホワイエ     |
| 4月10日(日) 10:00~17:00 | 安達ビル/プリング長崎 (9F) |

## 5 連携コラボ企画 チョコレートディスコ2016 in 長崎

| (日時)        | (会場)                    |
|-------------|-------------------------|
| 3月21日(月)~30 | 安達ビル/プリング長崎 (9F)        |
| 13:00~15:00 | お笑い芸人が集まるお笑い21 ガッちゃんショー |
| 15:30~17:30 | ダンサーDJパフォーマンス           |
| 18:00~20:00 | 大人のたちのディスコパーティー         |

【お問い合わせ】  
 ヤングアート長崎 2016 実行委員会事務局(長崎市久保田ライオンズクラブ事務局)  
 TEL: 0258-86-7390 E-mail: yuiky@nctnre.jp  
<http://www.nagsoka-id.ac.jp/youngartnagsoka/>



# 長岡花火は 世界平和への メッセージ



毎年8月2日・3日に日本一の大河・信濃川で打ち上げられる長岡花火。全国から約100万人が訪れるこの花火には長岡市民の「特別な想い」が込められています。  
それは昭和20年8月1日の長岡空襲で亡くなられた方々への慰霊と平和への祈り、そして平成16年に発生した中越大震災からの復興祈願の想いです。



# 栃木県内の取り組み



## 村瀬 正尊 氏

株式会社マチヅクリ・ラボラトリー 代表取締役  
一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス 理事

### <略歴>

大学卒業後オフィス家具メーカーに就職。その後2006年にまちづくりベンチャー企業に参画後、2009年株式会社マチヅクリ・ラボラトリーを設立。さらに同年、全国のまちづくり組織同士が連携し新しい地域経済再生モデル構築を図るべく仲間とともに一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンスを設立。

### <主な活動内容>

2012年度～2014年度まで栃木県委託事業として「SOCO Project」を立ち上げ、宇都宮市内でシェアスペース「HOTTA N」をオープンし現在も自社事業として運営に携わっている。

### <テーマ：中心市街地 についての関心事>

- ・まちのプレーヤー新陳代謝
- ・路地裏から始まる起業の動向
- ・まちの風俗観察

# 中心市街地考察

～これからのまちとの関わり方～

2016.4.18

群馬県高崎市にて



Machi Lab



---

# 自己紹介

# 東京と栃木を往来しながら仕事してます

---



AREA INNOVATION ALLIANCE

<http://areaia.jp/>

一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス

**全国の自立型まちづくり会社間の  
アライアンス運営**



Machi Lab

㈱マチヅクリ・ラボラトリー

**栃木県内でまちづくり企画を  
プロデュース**

<http://machi-lab.strikingly.com/>

# セミナー企画「家守ブートキャンプ」

**AIA** AREA INNOVATION ALLIANCE





## まちづくり事業を考える人に向け現場からのメールマガジン



毎週発行のまちづくり専門マガジン

エリア・イノベーション・アライアンスでは毎週火曜日にエリア・イノベーション・レビューの配信しています。



ニュースや様々な対談コラムと共に、以下のような全国のアライアンス・パートナーとの事業の取り組みから得られた知見などについても体系的に整理し、発信しています。

### 『解剖！！地方創生予算（第1回／全3回）』



さて、地方創生予算が閣議決定されたので、その内容について掲載したいと思います。細かな各種事業についてのレビューは追ってするとして、まずは大枠について今週は取り上げたいと思います。

#### ○地方創生の推進について

<http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kyouginoba/h26/dai3/siryou3.pdf>

地方創生の推進については、各種事業の大枠については、上の資料で考え方、取り組む方法、予算組などについて整理されています。まあちょっと内容がかなり定性的なものが多く、各省庁のフルラインナップという感じではあります。

#### ○平成26年度補正予算政府案におけるまち・ひと・しごと創生関連事業

<http://www.kantei.go.jp/jp/topics/2015/0109machihito.pdf>

補正予算も緊急経済対策的な2500億円と、地方創生先行枠1700億円という構成です。まあ緊急経済対策としてプレミアム商品券とかは短期的効果(需要先食いとかにはなりますが)はあると思います。ただ、それは地方活性化ではなくて、一瞬のカンフル剤というところでしょう。



☑ 講義

新規登録

ログイン

☑ 講義をする

稼ぎだし、価値をつくる人のための

## ラーニングプラットフォーム

成功事例の「結果」だけを真似て、多くのプロジェクトは破綻しています。AirLecでは、「結果」ではなく「プロセス」を学ぶ仕組みを提供することによって、新たな価値を創造しようという皆さんをサポートします。

**AirLecをはじめよう（無料）**



## 資料をみながらムービーで学ぶ

AirLecでは、ムービーと資料を2画面で表示します。  
このことによって、説明を聞きながら資料を見返したり、自分のやり方で理解を深めることが可能です。



東洋経済オンライン

四季報オンライン

STORE

セミナー

法人のお客様

会員ページ

東洋経済  
TOYOKEIZAI  
ONLINE

Top

ビジネス

経済・政治

グローバル

Tech

キャリア・教育

マーケット

カルチャー

生活

ランキング

From Japan

VIDEOS

f いいね! 9万5893

Twitter フォローする 6万9154

g+ RSS メールマガを購入



検索

東洋経済新報社120周年記念

# 地方創生サミット

地方創生に必要なのは、稼ぐ民の力だ

全国の実践者たちが集結、地方を変えるビジネスのヒントがここにある

8/28 **FRI** 10:00~20:00 (9:30受付開始)

真の地方創生とは何か？

会場

JPタワーホール&カンファレンス  
東京都千代田区丸の内2丁目7-2 KITTE

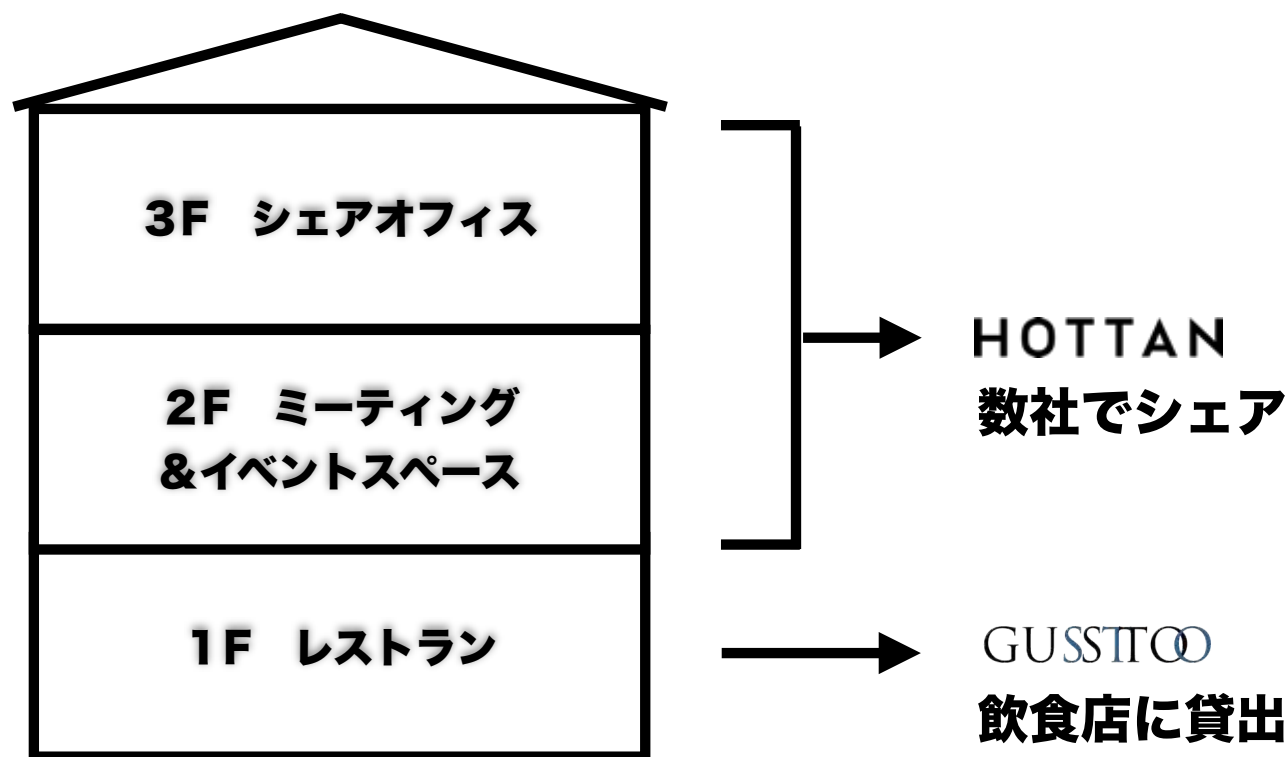


# SOCO

- 栃木で今やるきっかけの場づくり -

# Project

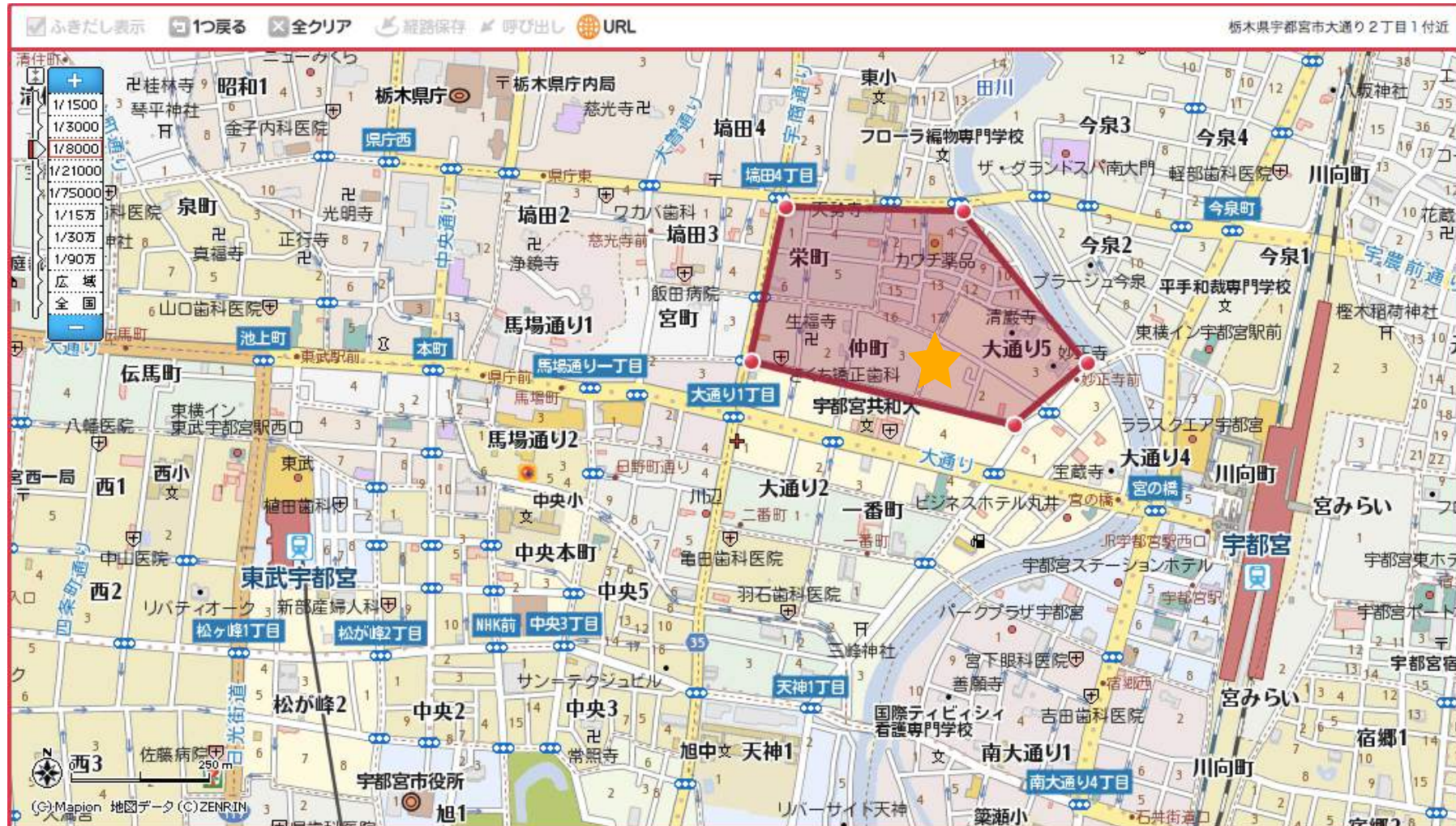
## 宇都宮中心部の空き倉庫物件をリノベーションし 「シェアオフィス」と「レストラン」が 入居するシェアスペース





# SOCO 立地

・対象エリア：約13ha / 外周距離：1.5km





# 1F 手打ちパスタレストラン「GUSTO」



# 'GUSTO.'





## 2・3F HOTTAN

---

栃木で自分の仕事をつくる人に向けた「スタートアップの場」





# HOTTAN スペース機能

## 3F シェアオフィス + コワーキングスペース



共有デスク利用



Wi-Fi、電源利用可

## 2F 受付、ミーティング兼イベントスペース



講座や勉強会スペース



イベントスペース





2階 ミーティング／イベントスペース





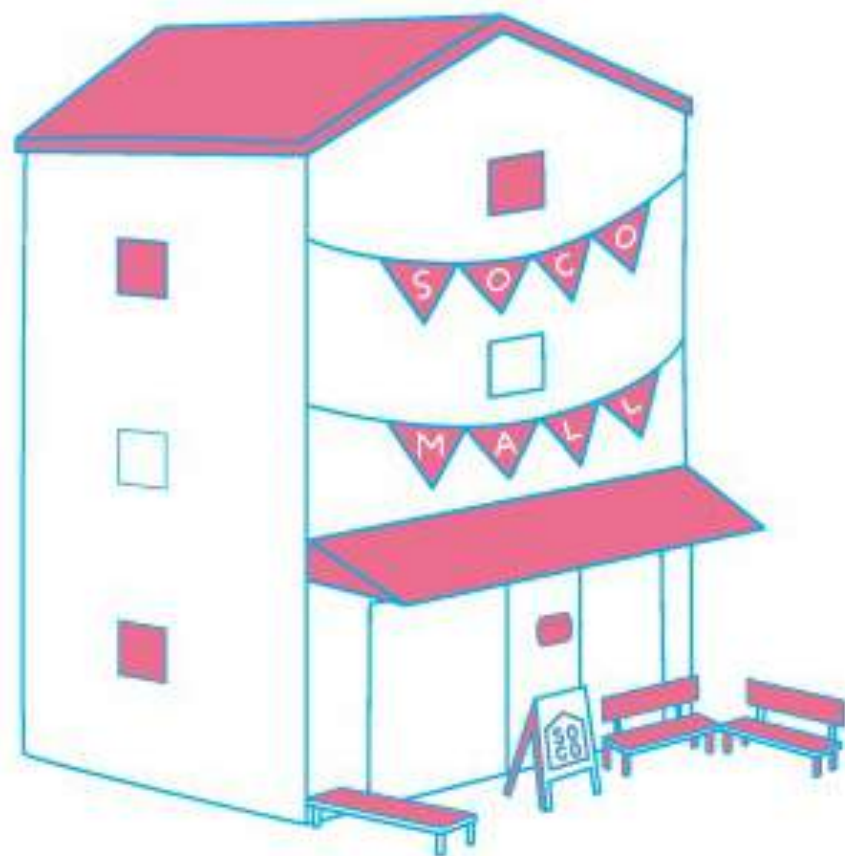
3階 コワーキングスペース



# SOCO MALL

Vol.5

2015.3.15 (sun) 11:00 -16:00



出店者さんが  
決まりました!

沢山のご応募ありがとうございます

# SOCO MALL





2015年3月21日(土) 10:00-17:00 JR宇都宮駅東西自由通路

# とちぎ つながる みやげ市

出店者  
募集中

※切 2月15日(日)

主催：SOCO Project (株式会社社会社 マチ/クリ・ラボラトリー) / 後援：栃木県・宇都宮市



# とちぎつながるみやげ市



---

# 話題提供

---

今回のテーマは中心市街地エリアについてですが。

でも、その前に皆さんと改共有しておきたいことがあります。

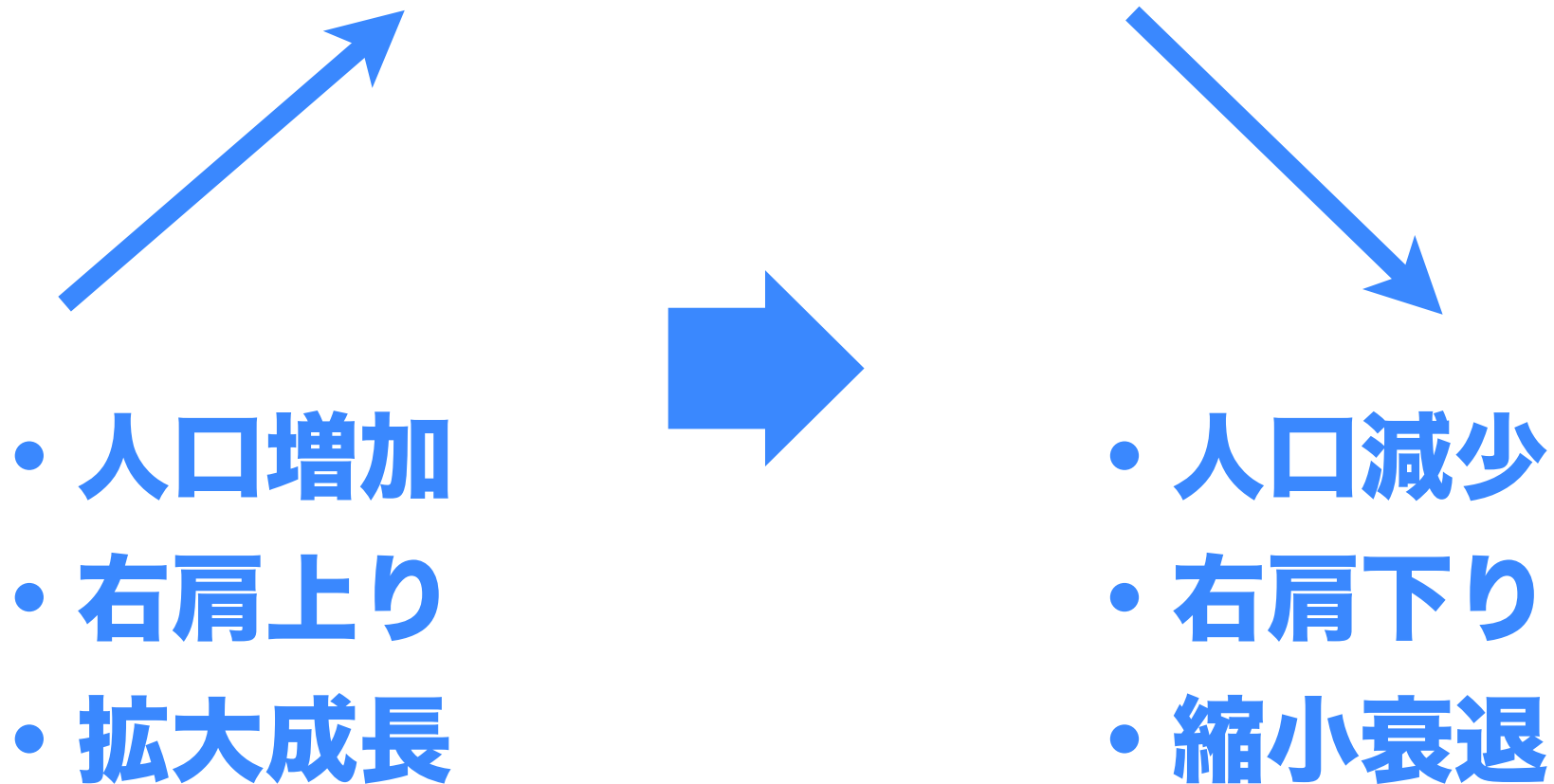
それは**日本に訪れている不都合な真実**についてです。



# 価値観の転換

---

- 「縮小均衡」への戦略転換が必要
- 世代間で価値転換の共有化が必要

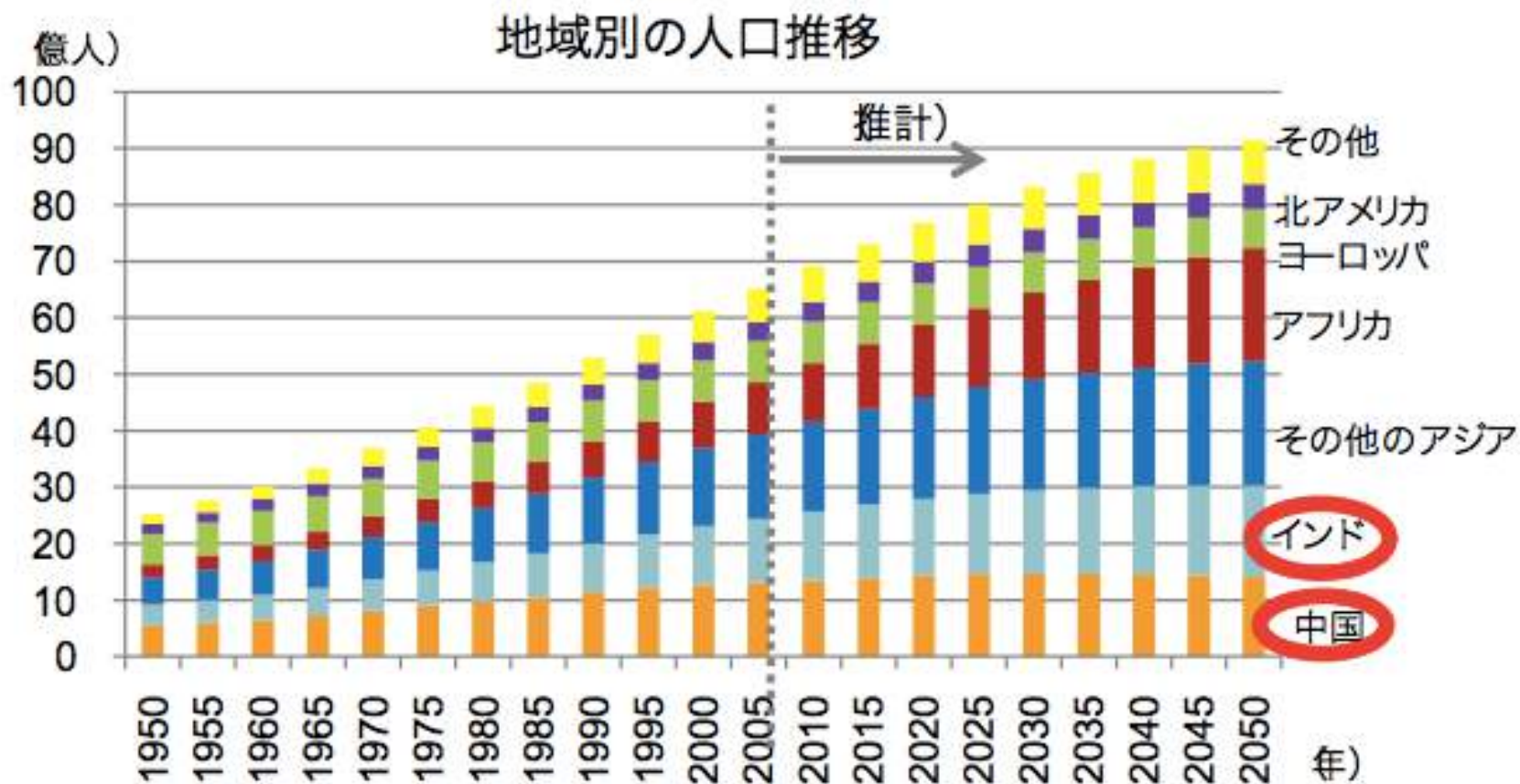


---

# 1. 人口減少社会

# 世界人口は一貫して増加していく

- 70億人（2010年）から90億人（2050年）へ
- 2030年中国の人口をインドが上回り世界一へ

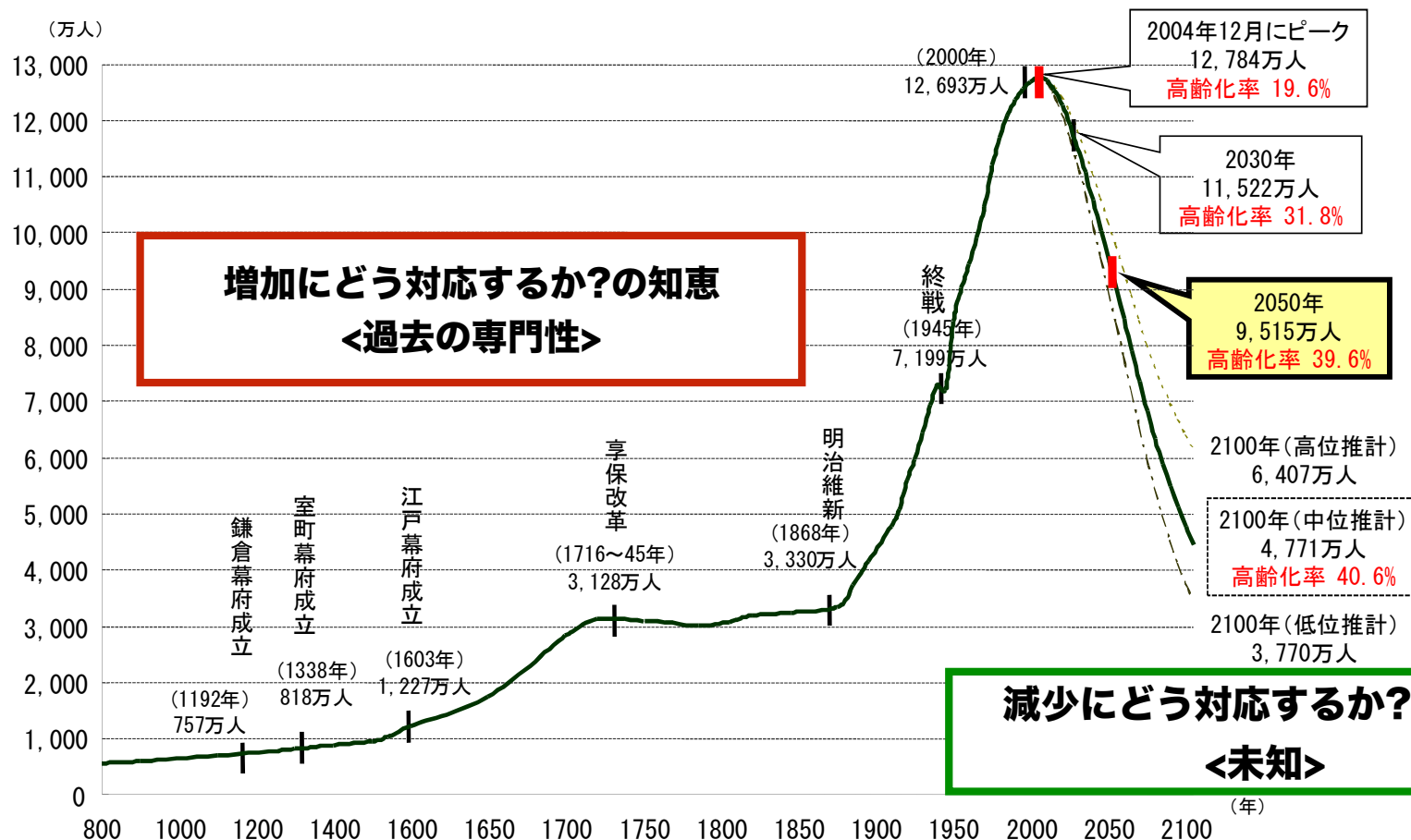




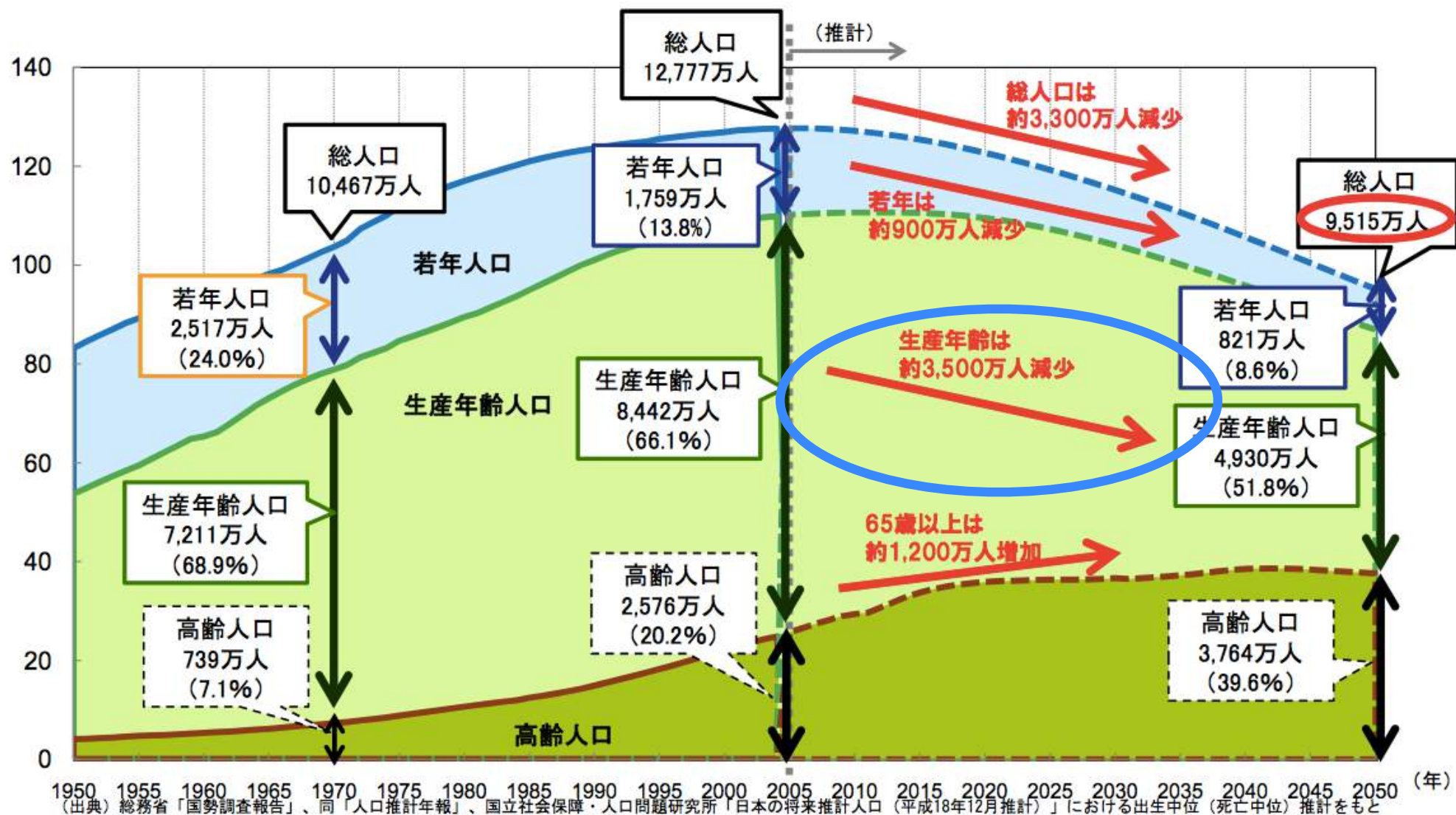
# 過去1000年単位でもなかった人口減少

## 過去の経験など無効化される「逆転トレンド」

○日本の総人口は、2004年をピークに、今後100年間で100年前（明治時代後半）の水準に戻っていく可能性。  
この変化は千年単位でみても類を見ない、極めて急激な減少。



# 2050年日本の総人口は3,300万人減少



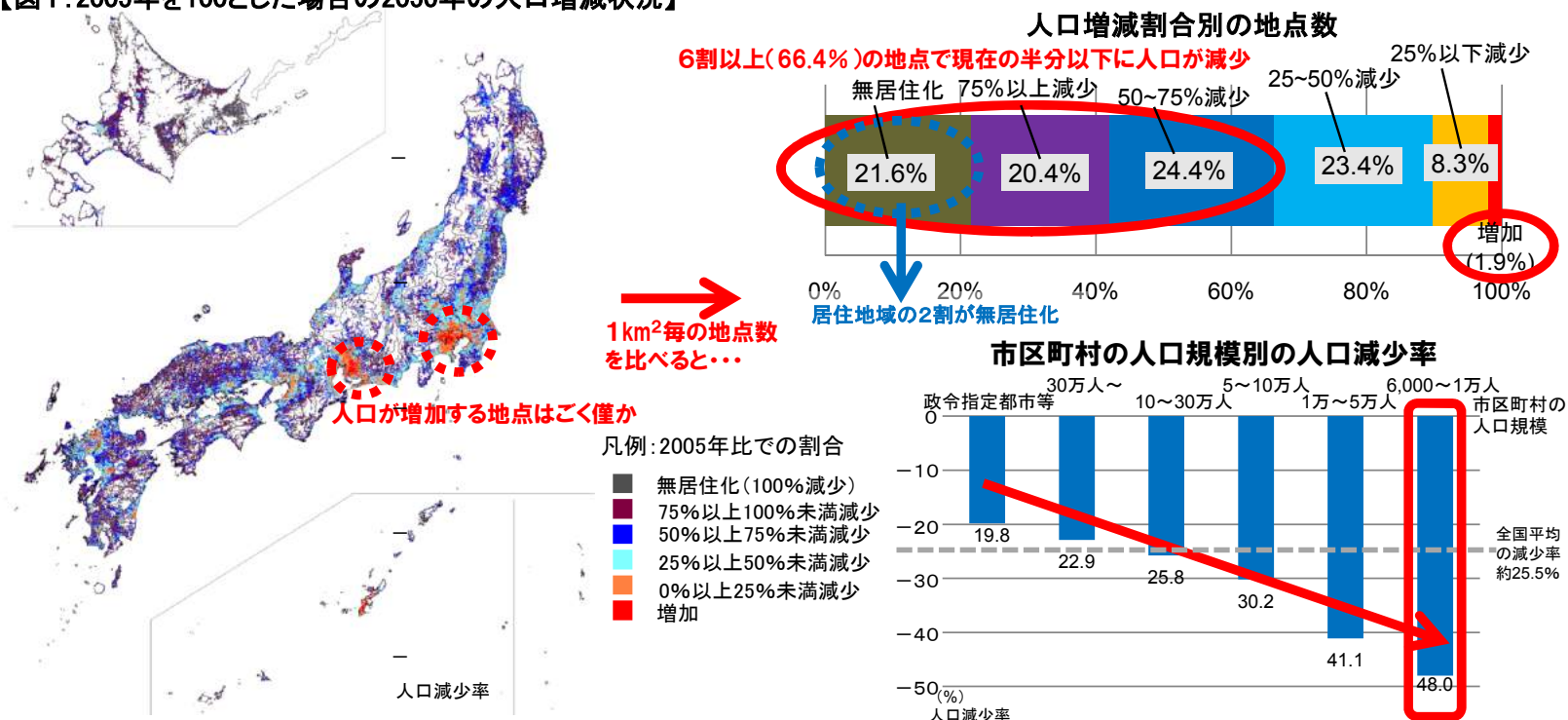
（注1）「生産年齢人口」は15～64歳の者の人口、「高齢人口」は65歳以上の者の人口  
（注2）（ ）内は若年人口、生産年齢人口、高齢人口がそれぞれ総人口のうち占める割合  
（注3）2005年は、年齢不詳の人口を各歳別に按分して含めている

# 2050年居住地域の6割以上が人口が半以下に

## 政令市でも20%、小規模自治体では48%の減少率

- 全国を《1km<sup>2</sup>毎の地点》でみると、全国的な人口減少率(25.5%)を上回って人口が減少する(人口が疎になる)地点が多数となっている。特に人口が半以下になる地点が現在の居住地域の6割以上を占める。
- 人口が増加する地点の割合は2%以下であり、東京圏と名古屋圏に多い。
- 《市区町村の人口規模別》にみると、人口規模が小さくなるにつれて人口減少率が高くなる傾向が見られる。また、人口規模が10万人以下の市区町村では、平均の人口減少率が全国平均の25.5%を上回る市区町村が多い。特に現在人口6,000~1万人の市区町村では、人口がおおよそ半分に減少する。

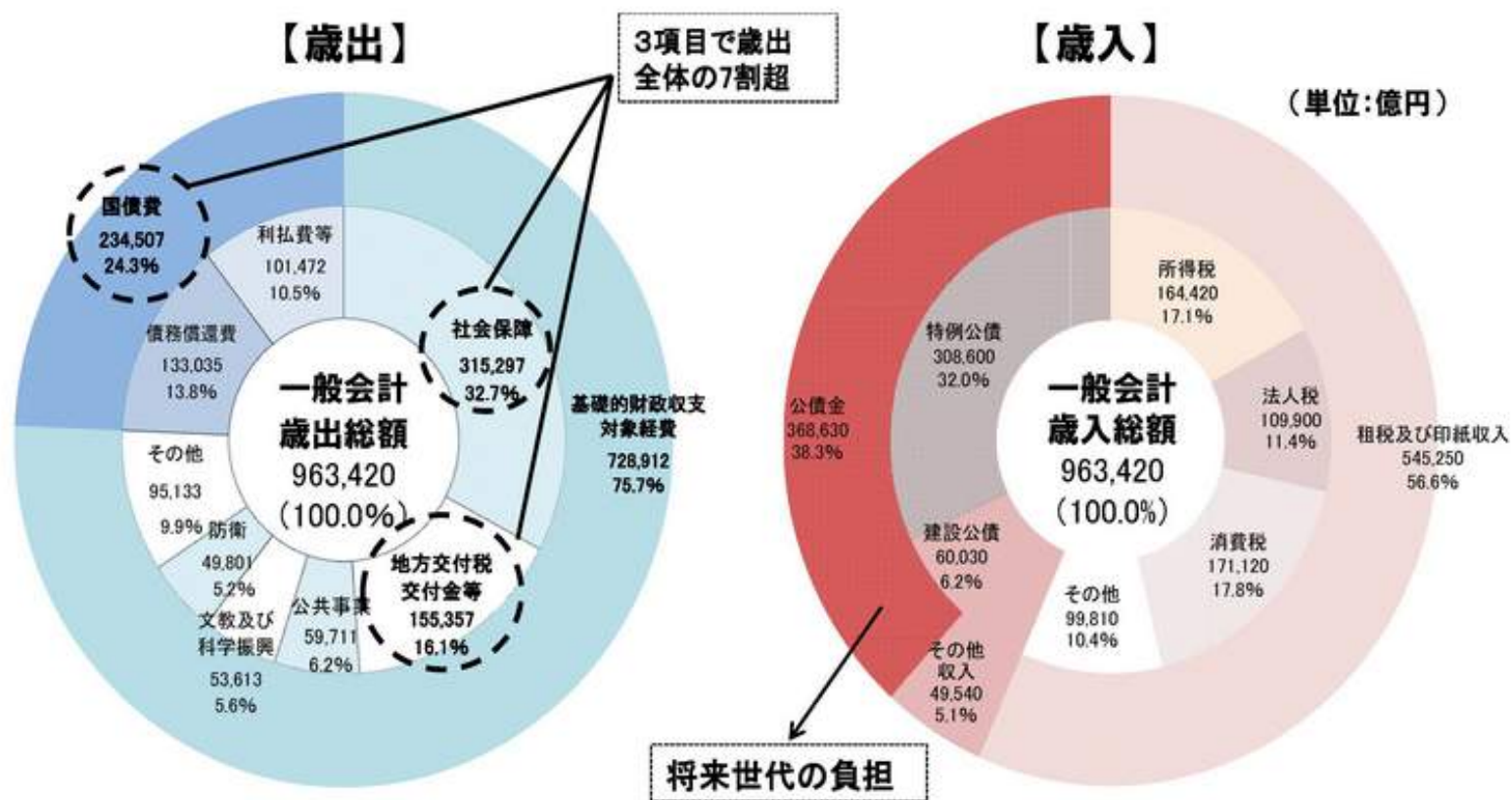
【図1：2005年を100とした場合の2050年の人口増減状況】





# 平成27年度日本の一般会計予算

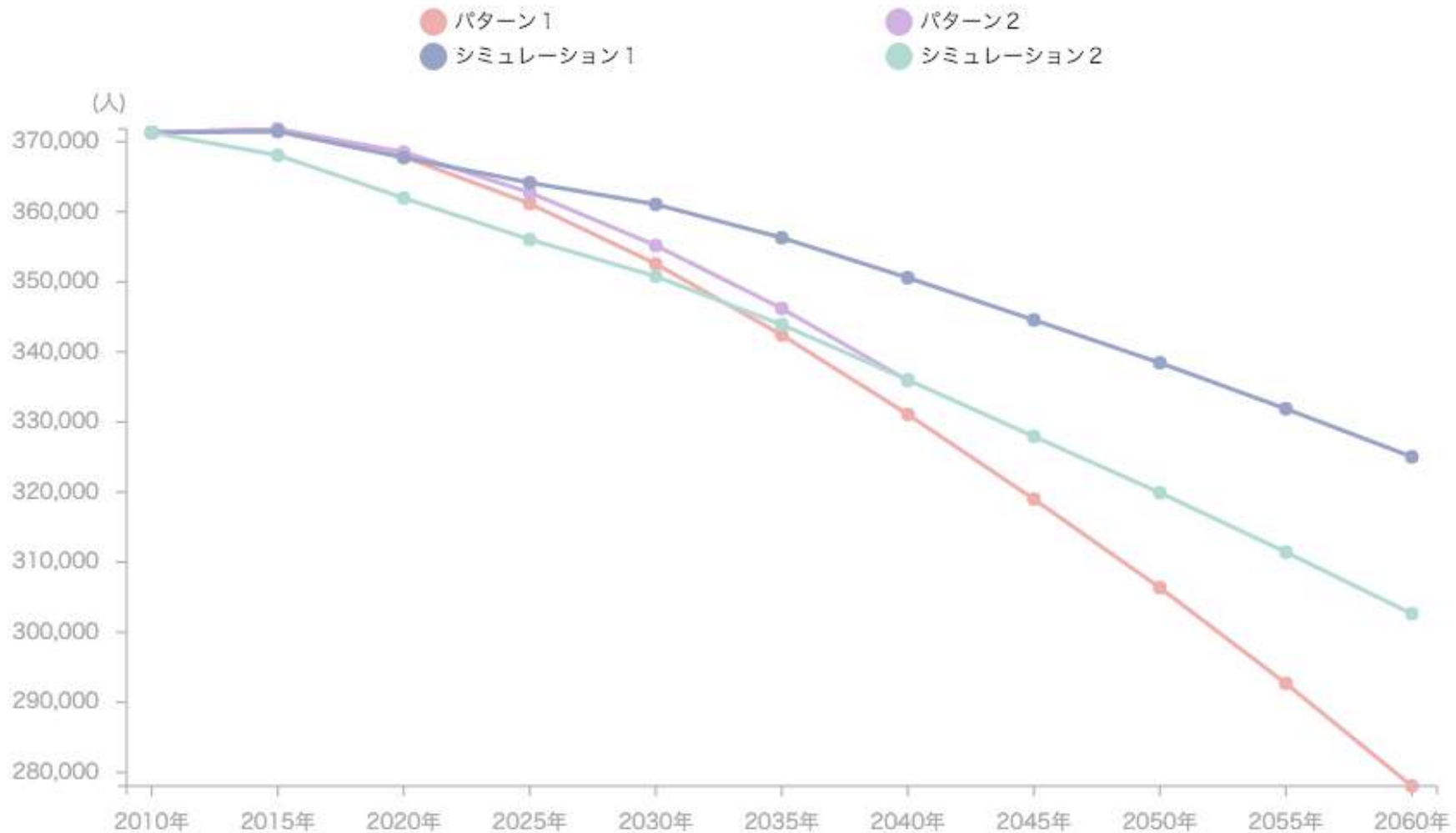
- ・ 歳出の7割が、社会保障関係費と国債費と地方交付税交付金
- ・ 歳入の4割弱が将来世代の負担となる借金に依存



(注)一般歳出※における社会保障関係費の割合:55.0%

※一般歳出は、基礎的財政収支対象経費から地方交付税交付金等を除いたもの。

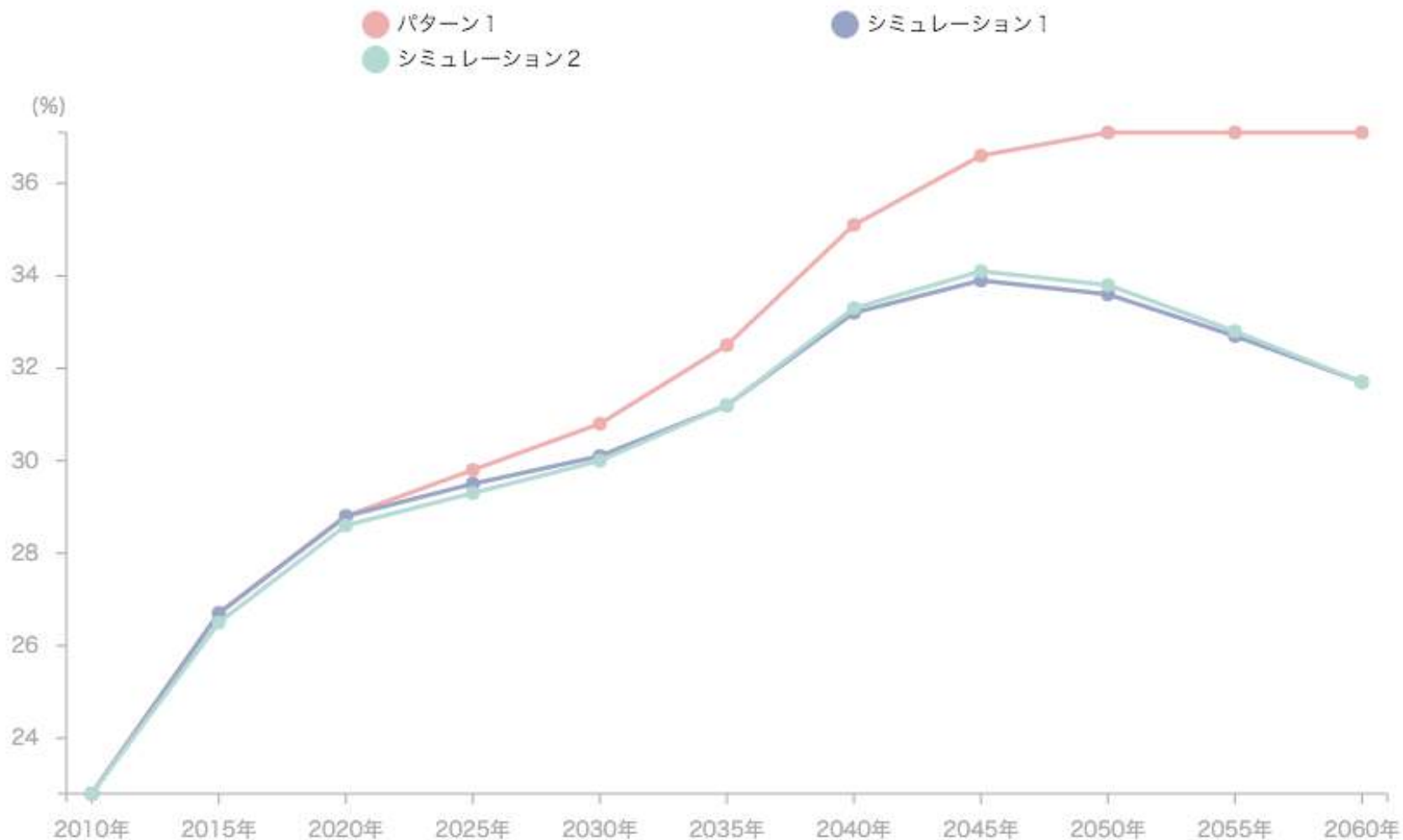
# 高崎市 総人口将来推計



【出典】

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

# 高崎市 老年人口比率推移

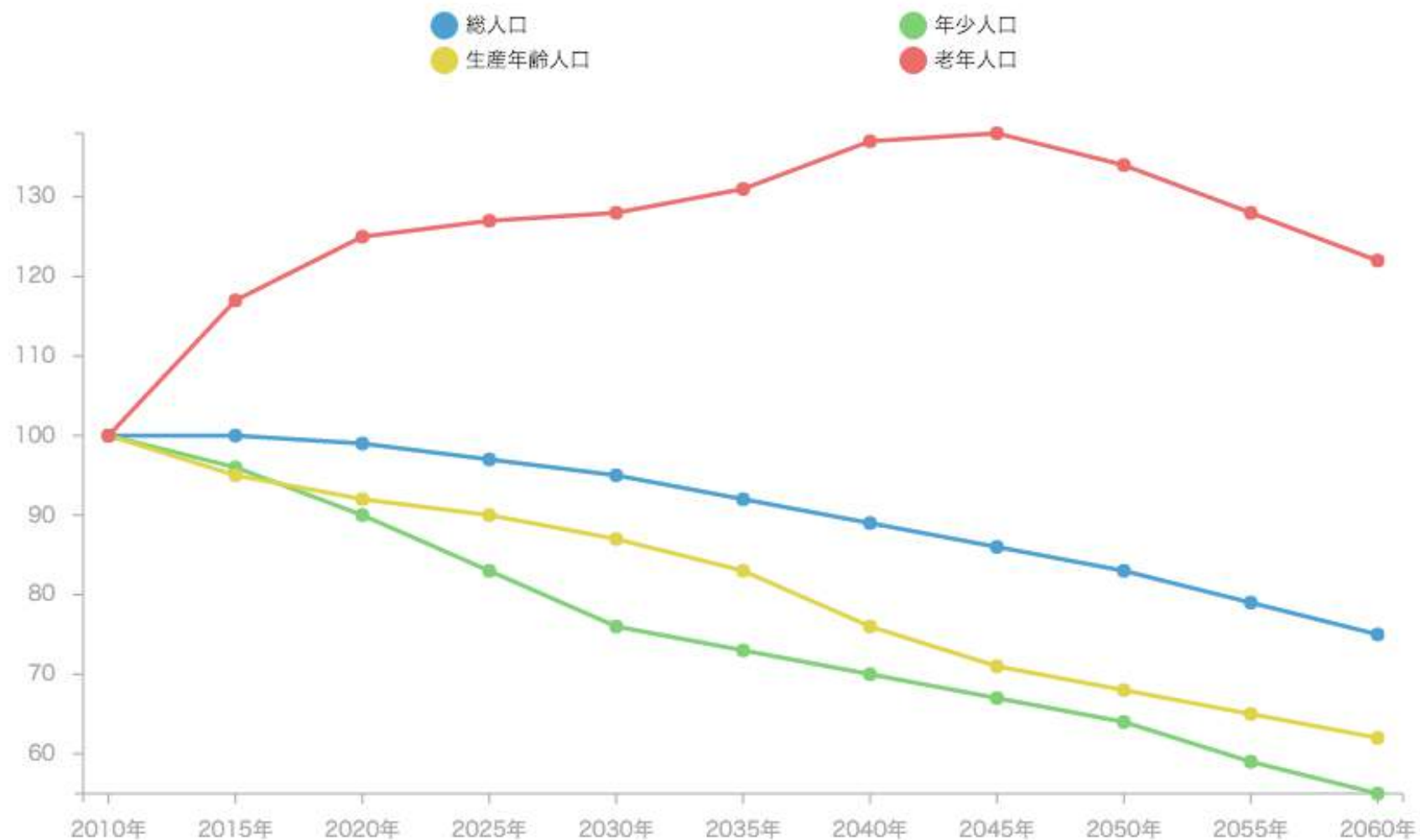


【出典】

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成



# 高崎市 年齢三区分別人口推移



【出典】

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

# 要点1

---

- 人口減少は始まったばかりでこれから更に急減。日本全体としては人口を増やすことは極めて厳しい
- 人口減少を受け入れ縮退する中でもどうやってまちを運営していくかを考えることが重要
- 「生産年齢人口」が減り「高齢人口」が増えるというジレンマ
- 国として財政健全化が喫緊の課題であり今後フルパッケージの行政サービスは難しい時代

---

まち・人・しごと



# 雇用があってこそそのまち

## (例) 米国 デトロイト市が財政破綻

ニュース詳細

**米 デトロイト市が財政破綻**  
7月19日 6時24分



米 デトロイト市  
連邦破産法9条 適用申請

デトロイト市  
負債総額1兆8,000億円超  
米自治体 史上最大の自治体破たん

NEWSWEB

アメリカの自動車産業を象徴する大都市として知られる中西部のデトロイト市が、18日、慢性的な財政難で資金繰りに行き詰まり、連邦破産法9条の適用を申請しました。負債の規模は日本円にして1兆8000億円を超え、アメリカの自治体の財政破綻としては史上最大となります。

アメリカ中西部に位置するデトロイトは、アメリカ最大手の自動車メーカー、GM＝ゼネラル・モーターズが本社を構えるなど、アメリカの自動車産業を象徴する大都市として知られています。

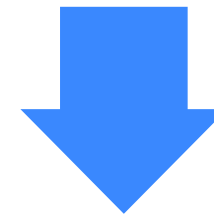
しかし、地元の経済を支えてきた自動車産業の衰退が長期化し、2009年にはGMが経営破綻に追い込まれたこともあって人口の減少が続き、1950年のピーク時には180万人を超えていた人口は現在、70万人以下に落ち込んでいます。

このため税収の減少に歯止めがかからず、慢性的な財政難に陥っていて、18日、デトロイト市当局はミシガン州の裁判所に連邦破産法9条の適用を申請しました。

負債総額は180億ドル（日本円で1兆8000億円）を超え、アメリカの自治体の財政破綻としては史上最大となります。

裁判所がデトロイト市の申請を認めた場合、裁判所の管理下で再建計画が作られ、債権者との調整など負債の削減に向けた手続きが進められることとなりますが、行政サービスに影響が出ることも懸念されています。

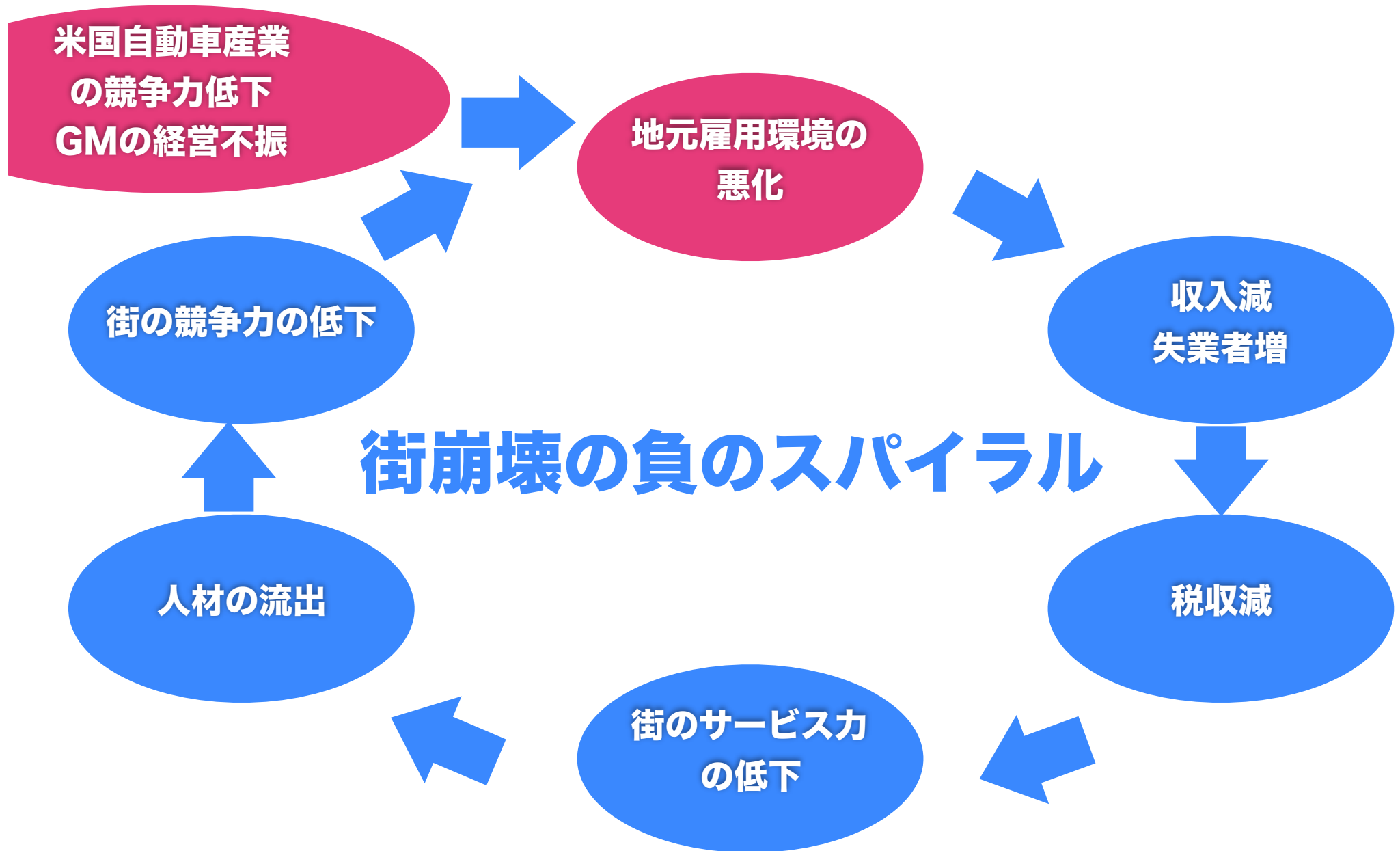
1950年 180万人



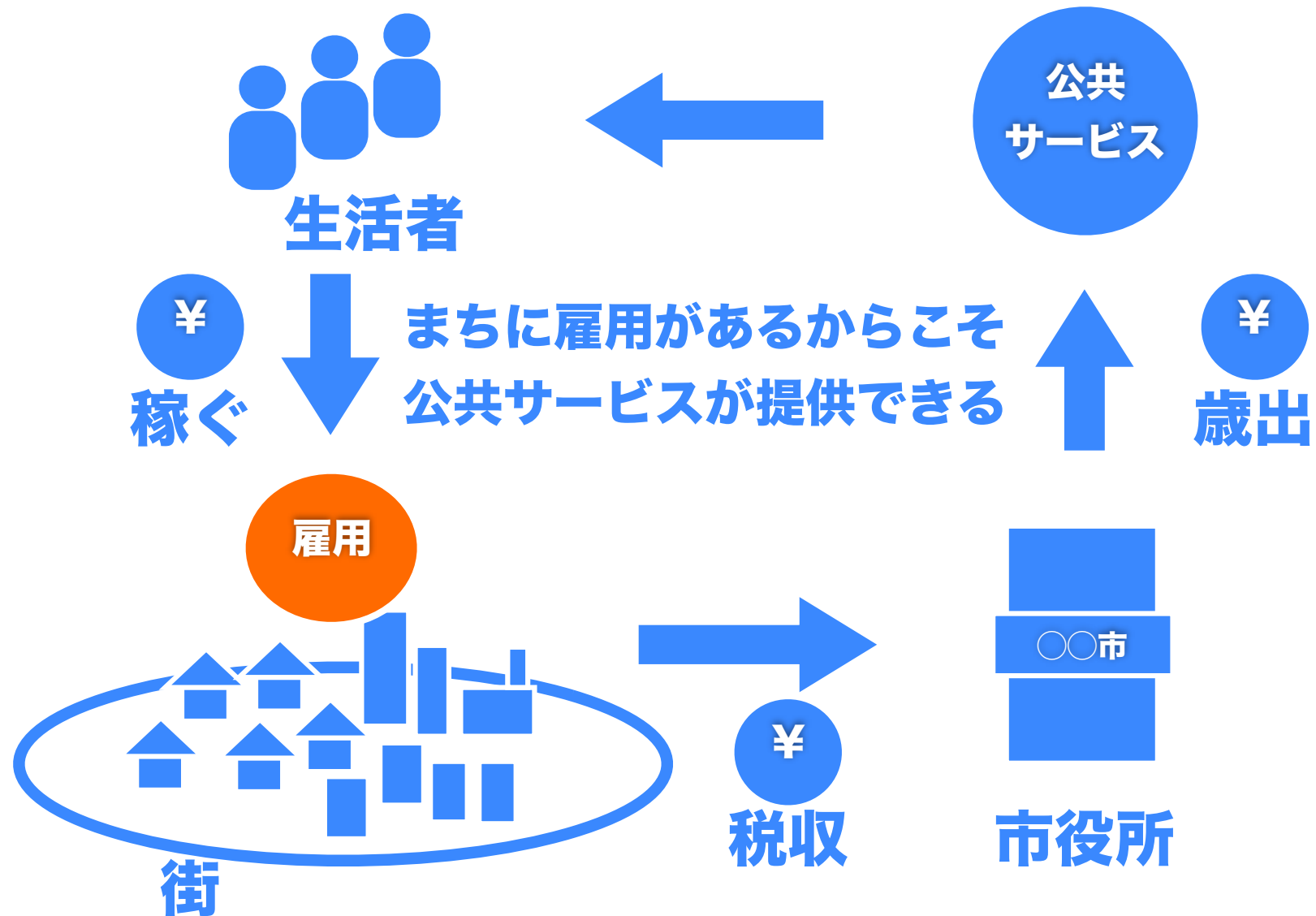
現在 70万人

110万人減少

# 雇用の崩壊が街の崩壊を招く

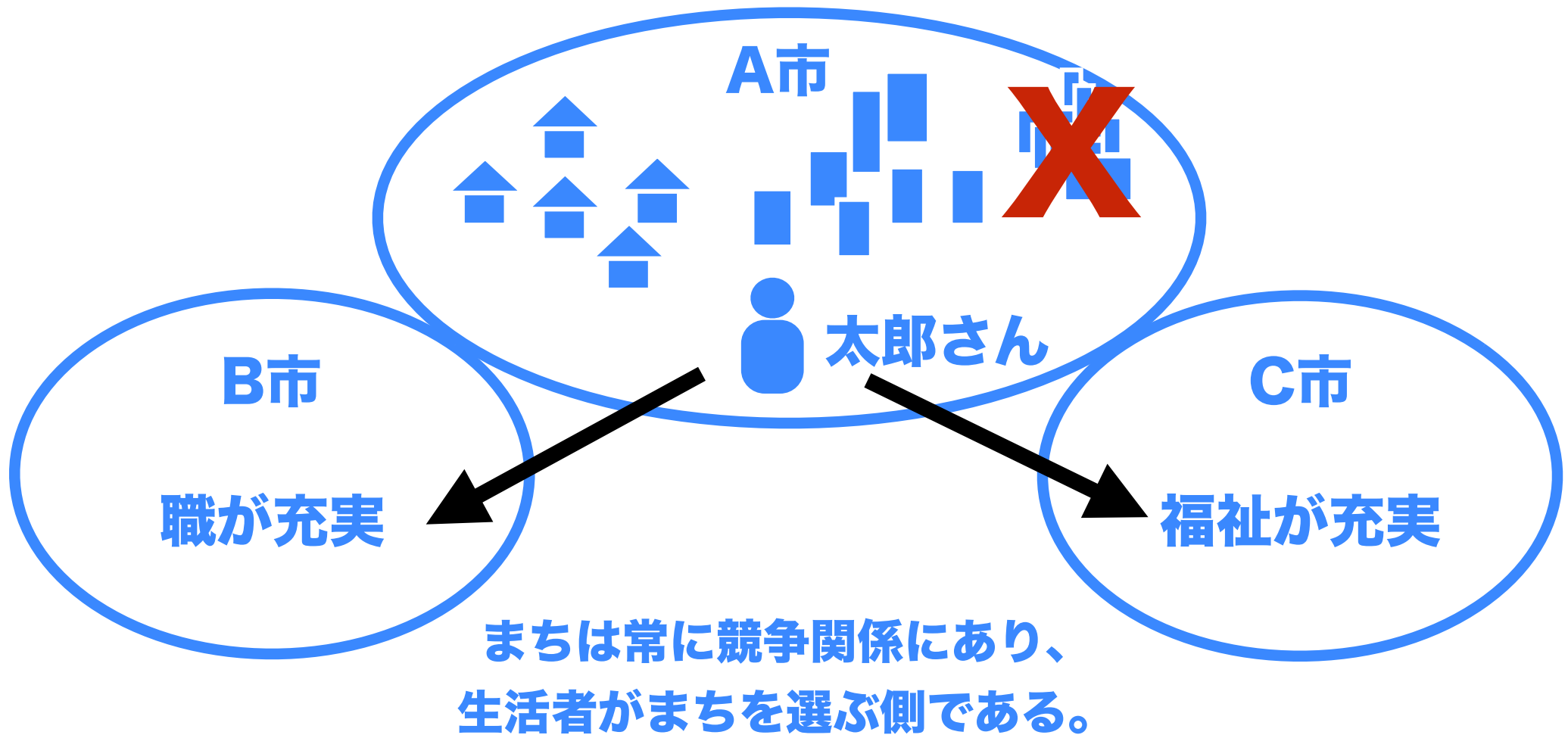


# まち運営の仕組み





# まちの競争関係



## 要点2

---

●産業構造の変化に応じて、わが町は何で飯を食って行くのかに向き合おう。

●単に人口が増えれば解決するような軟な課題ではない。これからのまちの雇用に向き合おう。

●まちは常に相対的な競争環境にある。自分のまちはどこと競争しているのかに向き合おう。

---

## 3. 駅前エリア



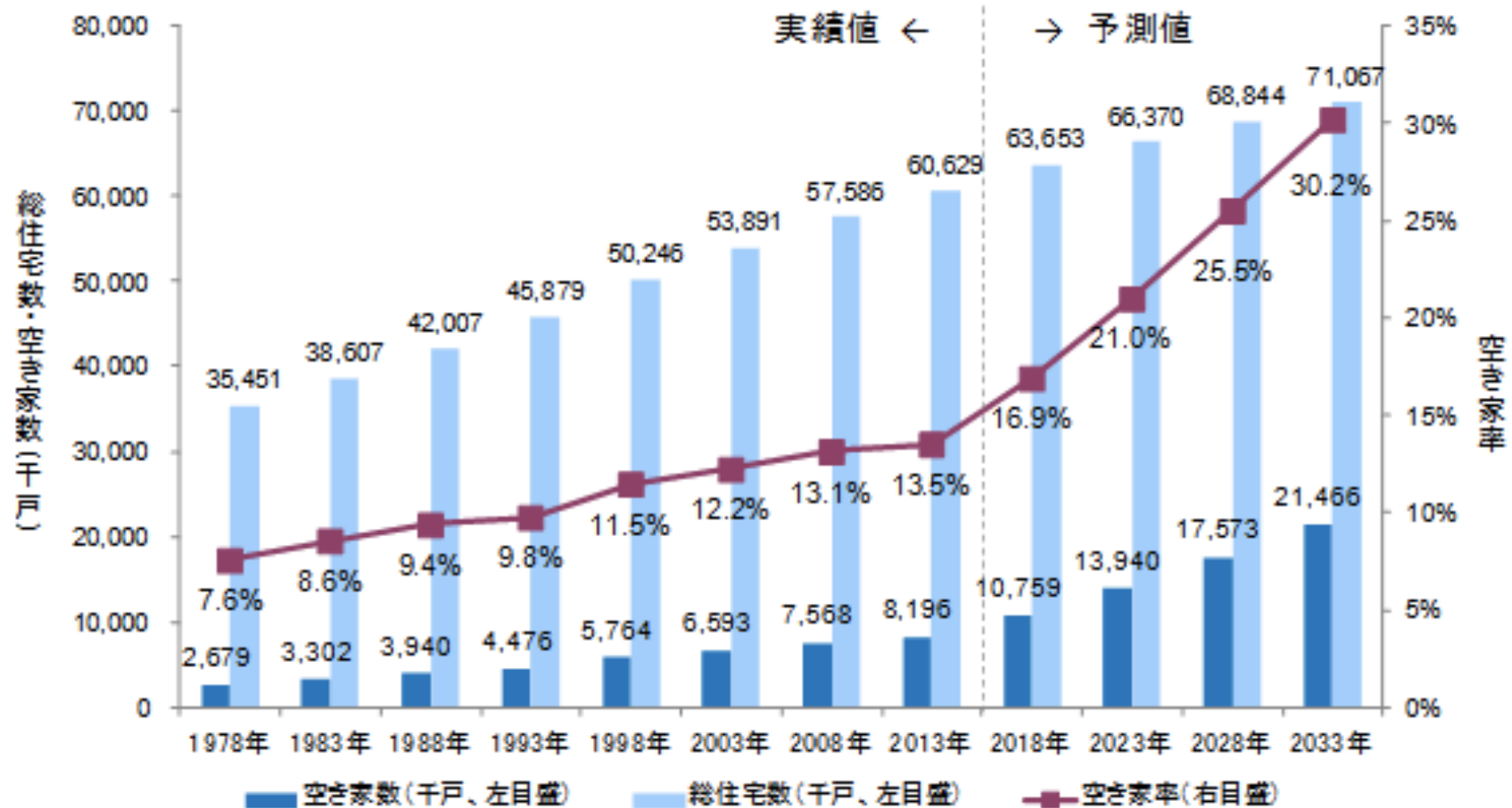






# 空家の数は810万戸超

## 2033年には空き家の数が2000万戸超という推計も



出所) 実績値は、総務省「平成25年住宅・土地統計調査」より。予測値はNRI。



# 従来の市街地活性化策の失敗

---

## 【3つの大罪】

- **区画整理、再開発といった都市計画手法の失敗**  
構造的に成立しないため公的支援しても短期的に破綻し「墓標」化。
- **社会資本整備至上主義による都市土木の失敗**  
駅前再開、LRTなどの巨額投資が市財政を圧迫。
- **商業再生＝商店街の活性化という商業政策の失敗**  
空き店舗補助金、イベント補助金等経済原理の機能不全化。

**各種中心市街地活性化政策は地域経済を破壊し、  
市の財政を圧迫。補助金・交付金の負の連鎖を生んでいる。**

# 要点3

---

- 「敷地な価値無しエリアに価値有り。」 (by清水義次 氏)
- 単に公共投資をし市街地や駅前にハード整備をしても活性化は望めない時代である。
- 逆に活性化の起爆剤がまちの財政悪化の起爆剤になる可能性さえある。
- 民間企業と同じような投資判断、事業性判断が公共事業にも求められる時代である。

---

## 4. 栃木県からのヒント



---

宇 都 宮 市

# 株式会社ビルスタジオ 代表取締役 塩田大成 氏



MET不動産部

大谷コンプレックス  
平和観音の参道沿い物件です。これから変わりゆくこの

大芝生[OURS]  
宇都宮市田野町  
芝生：約1,800坪  
相談  
＜レンタルスペース＞

結いの街【和の平屋】  
結城市結城  
68.73㎡ (約20.7坪)  
相談

結いの街【元銭湯】  
結城市結城  
176.36㎡ (約53.2坪)  
相談

haus1952  
宇都宮市西大寛  
3.0帖~14.0帖  
3.0~4.8万/月  
1952年に建てられた邸宅をコ

立化財の大谷石  
うなぎのお腹に文化住宅  
KAMAGAWA LIVING  
賃貸はもっと、自由でいい。

MET不動産部とは  
オーナー様・不動産会社様へ  
空き家情報募集

MET 入居事例  
2015.07.01

# もみじ通り（栃木県宇都宮市）





---

鹿沼市

# 有限会社風間総合サービス 取締役 風間教司 氏





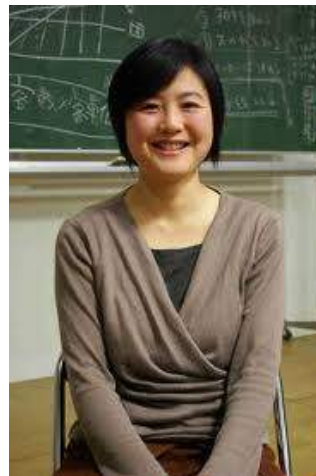
# 「ネコヤド商店街」 @根古屋路地





# まちのプレーヤーの新陳代謝が鍵

- 次代のまちを担う20、30代がチャレンジできる環境
- 新しいライフスタイル（職・住・育）の創造
- 女性の雇用創造
- 新しい産業創造



# 要点4

---

●家賃が安いエリアの遊休不動産を活用する。

▶ 家賃が安い

●皆で始めない。自分がやりたいこと・できることから始める。

▶ 自分ごとで始める民間自立型まちづくり

●スモールスタートでいい。

▶ お金をかけずに、お金を稼ぐ

---

**ご清聴ありがとうございました**  
**m(\_)m**



# 高崎市での取り組み まちごと屋の事例



## 大澤 博史 氏

株式会社グラスロード社 代表取締役  
株式会社まちごと屋 代表取締役

### <略歴>

1971年、桐生に生まれる。2003年、高崎青年会議所に入会。2009年、第58代理事長。2010年、高崎まつり実施本部長。2011年、NPO法人ジョウモウ大学の設立に参画。2013年、株式会社まちごと屋を設立。

### <主な活動内容>

ジョウモウ大学の活動の延長線上にあったまちなかのもったいない空間の活用を本格的に進めていくことを目指して、民間まちづくり会社としてのまちごと屋を設立。「MOTOKONYA」の運営、空き家のオーナーを口説いて物件を流通させる“家守”事業に取り組む。また、資源の有効活用や環境にやさしい暮らし方を提案する冊子「YOKIHI」を発行。

### <テーマ: 中心市街地 についての関心事>

よそ見をしていると昨日まであった古い建物が次々と壊されていく現状を憂えています。あと5年経つと、高崎のまちなかはどうなっているでしょう…

空き家と人をつないで、  
まちの新しい価値を作りだす

株式会社まちごと屋  
大澤博史



# まちなかが動きだした2009年

- 高崎田町屋台通りの立ち上げ



# ジョウモウ大学とMOTOKONYA

- 空き家を活用したまちなかの拠点づくり



# ジョウモウ大学とMOTOKONYA

- 空き家を活用したまちなかの拠点づくり





# ジョウモウ大学とMOTOKONYA

- 空き家を活用したまちなかの拠点づくり



# ジョウモウ大学とMOTOKONYA

- 空き家を活用したまちなかの拠点づくり



# ジョウモウ大学とMOTOKONYA

- 空き家を活用したまちなかの拠点づくり





- ・ ジョウモウ大学のご縁で結ばれた方々に出店していただく、コミュニティスペース





# まちごと屋の設立



まちごと屋  
MACHIGOTOYA

◎2012年2月  
まちなかの建物について  
調査を実施。  
サイトを立ち上げる

◎2013年9月  
青年会議所時代の仲間から  
出資金を募り、資本金  
450万円で会社設立



# まちごと屋の設立



## ◎私たちの事業領域

巷の不動産屋さんが取り扱わないような空き建物を活用したまちづくり。

空き建物



まちの資源



まちごと屋  
MACHIGOTOYA

休眠建物の活用を提案  
片付けや改修のお手伝い

不動産  
オーナー

信頼関係による  
賃貸・売買のお手伝い

事業  
オーナー

物件探しのお手伝い  
リノベーションの提案

# マッチング事例① matka (マトカ)





## マッチング事例② pontneuf (ポヌフ)



# マッチング事例⑧ gurumi (グルミ)



# マッチング事例⑧ gurumi (グルミ)





# マッチング事例⑧ gurumi (グルミ)



# マッチング事例⑧ gurumi (グルミ)



# WEBサイトで物件紹介



◎物件の個性を引き出す

◎いいところだけでなく、  
悪いところも正直に

◎楽しい使い方も提案しながら

+空き家ツアーも実施



# まちごと屋のポジション

- パブリックマインドを持った  
『民間まちづくり会社』

# まちごと屋でやりたいこと

- まちの多様性を取り戻す
- 自分のまわりの半径200mを面白く  
(エリアマネジメント)

# 場所文化フォーラムの取り組み





## 本木 陽一 氏

アールアンドディーアイスクエア株式会社代表取締役  
一般社団法人場所文化フォーラム専務理事  
LLC高崎食文化屋台ファンド社員  
NPO法人ぐんまCSO副理事長

### <略歴>

1969年群馬県高崎市生まれ1991年東京情報大学卒業、同年地域振興専門シンクタンク開発計画研究所入社。2000年アールアンドディーアイスクエア株式会社創業。自治体や都道府県、商工団体、経済産業省、中小企業庁、公益企業などからの地域振興、産業振興に係る受託調査事業や、各種地域振興プロジェクトの事業実施。例えばインキュベーション施設の構想から計画策定、事業立ち上げ、事業運営までをサポートする政策提言・地域活性化事業を行うシンクタンク「アールアンドディーアイスクエア株式会社」を設立。

### <主な活動内容>

地元高崎にてまちなかとまちそとを紡ぎ直してまちなかに必然性を取り戻す取り組みである「屋台通り」を地域の仲間と一緒に設立。また、コミュニティ人材、コミュニティビジネスを目指すための現場実践型人材輩出・育成機関「高崎CIP」を設立、実際にコミュニティビジネスを立ち上げる現場で人材を磨く活動を実施している。

### <テーマ:中心市街地 についての関心事>

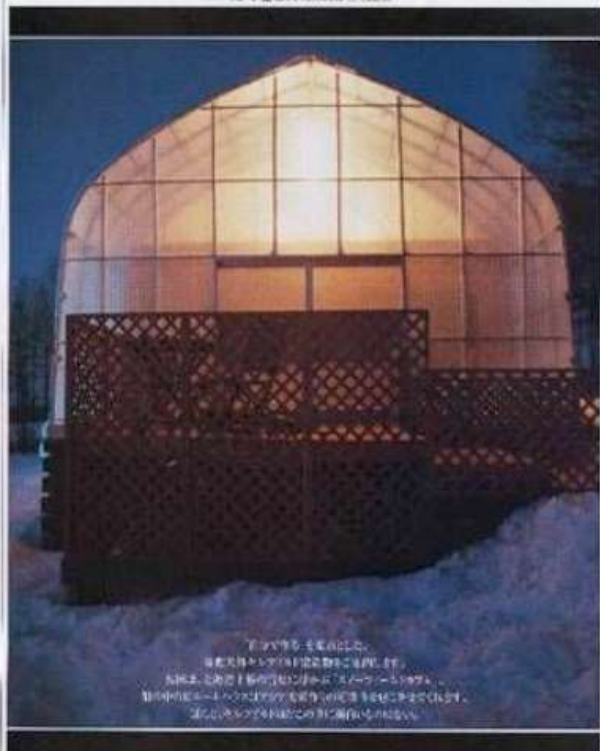
中心市街地は周辺地域の人たちが自分たちの街として誇りを持ち、関わることで成立しています。その関係性をどう取り戻すか。そこが大事だと思います。



Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.

# 雪原のスノーポート

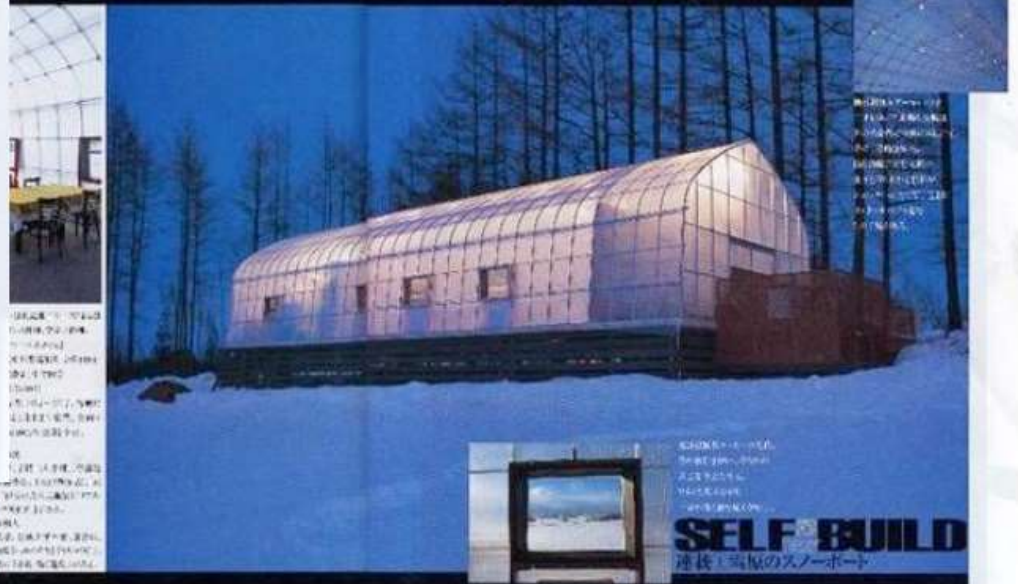
石山博典 (Takashi Ishiyama) 建築家  
中室雅人 (Masahito Nakamura) 建築家



「雪」で作る、雪原の「スノーポート」。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。

## SELF-BUILD

「雪」で作る、雪原の「スノーポート」。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。



雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。



雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。  
雪原スノーポートは、雪原の「スノーポート」です。





Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.

## 氷点下23度の露天風呂と天ぷら



Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.





Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.





Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.



Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.









RVG

Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.





アルガブランカイセハラである。一宮町の小字伊勢原にある風間さんちの山間の痩せた圃場。そこでとれた甲州が織りなす白ワインは、フランス人もうならず独特の香りを放つ。

2700円だといったら、パートナーでありボルドーを中心に世界にワイナリーを所有するベルナール・マグレ・グループの息子さんは、怒ったそう。結局現在140ユーロ！！で欧州で販売されている。

Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.



## 他にない唯一のものをいかす（三島）

### ＜富士の伏流水と源兵衛川＞

- ◇三島は人口10万人の小都市だけど、静岡県内では静岡に次いで第二位の新幹線乗降客数を誇る。浜松より多い(!)。特に近年増えたのだ。それは観光客と、ここに惹かれ、移り住む人の日常交通(東京都心通勤など)だ。
- ◇そもそもここいら一帯は、富士山からの地下水脈が豊富で、まさに水のわき出る国だった。奈良時代に整備された源兵衛川を「始め農業用水路が町中を奔る水のまち」だったのだ。
- ◇高度経済成長期を迎え、我が国は国を挙げてのものづくり大量生産体制へと突入。三島から新富士一帯は、ものづくりにおいて主戦場と化した。
- ◇日量17万トンを誇っていた源兵衛川は全長1.5kmの小さくて短い用水路である。富士の伏流水は高質であり、水を要する先端産業には格好の立地条件。まず三島駅北に東レが進出。源兵衛川からひいた。日量17万トンのうち、東レが14万トン使ってしまった。
- ◇当然市内を流れる水量は激減。源兵衛は水がほとんど流れない川になり、逆に市内の生活排水だけが流れ込む、ドブ川になってしまった。三島あたりの地域では、いなくなった生活ゴミは川に投げ捨てる風習があった。そ



Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.





グランドワーク三島 渡辺事務局長講演資料より借用









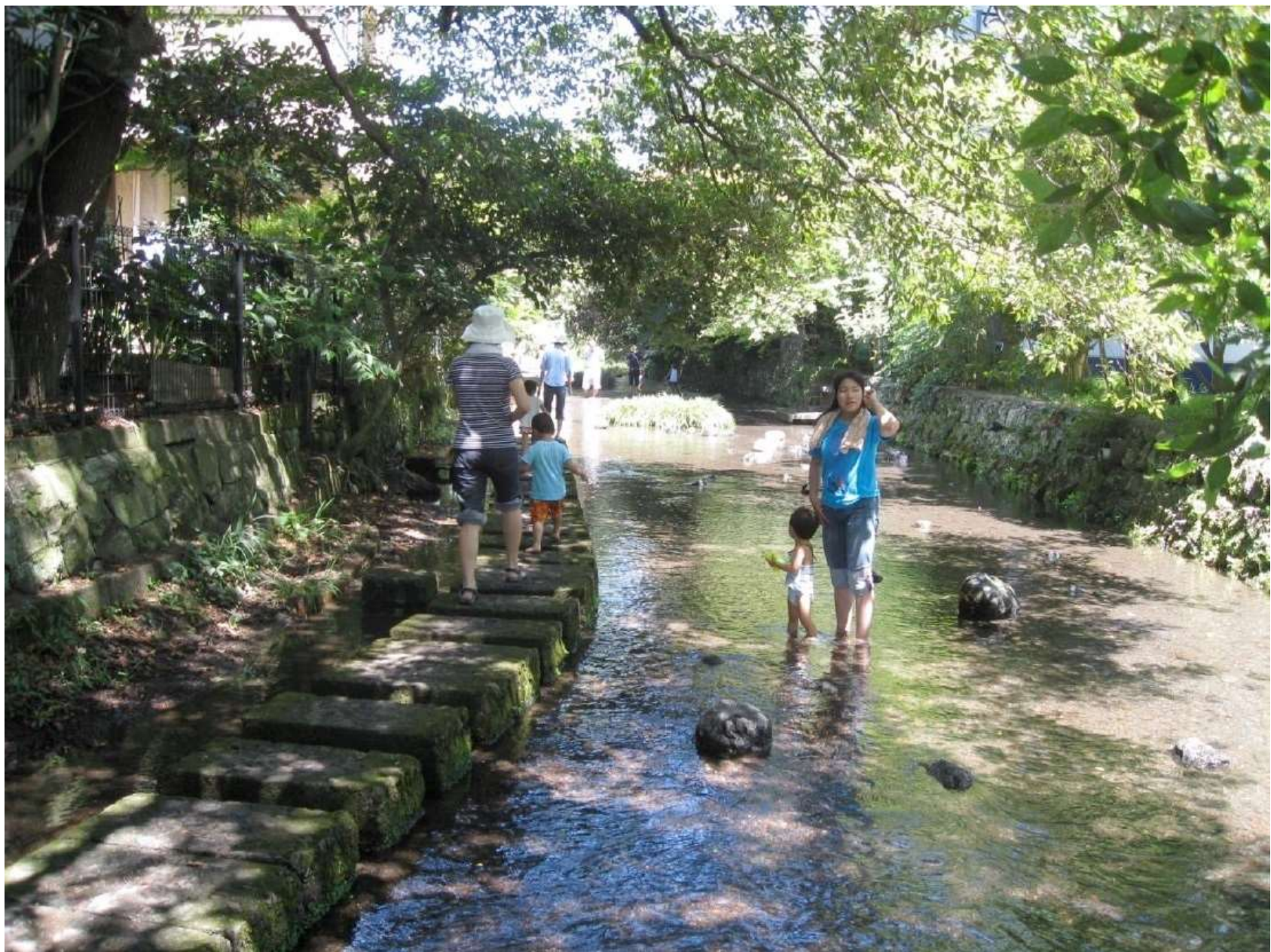
こういう清流のすぐ脇の道にある、三島市本町の飲食街。すごいです。さわやかな気分で飲み歩けます。

Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.

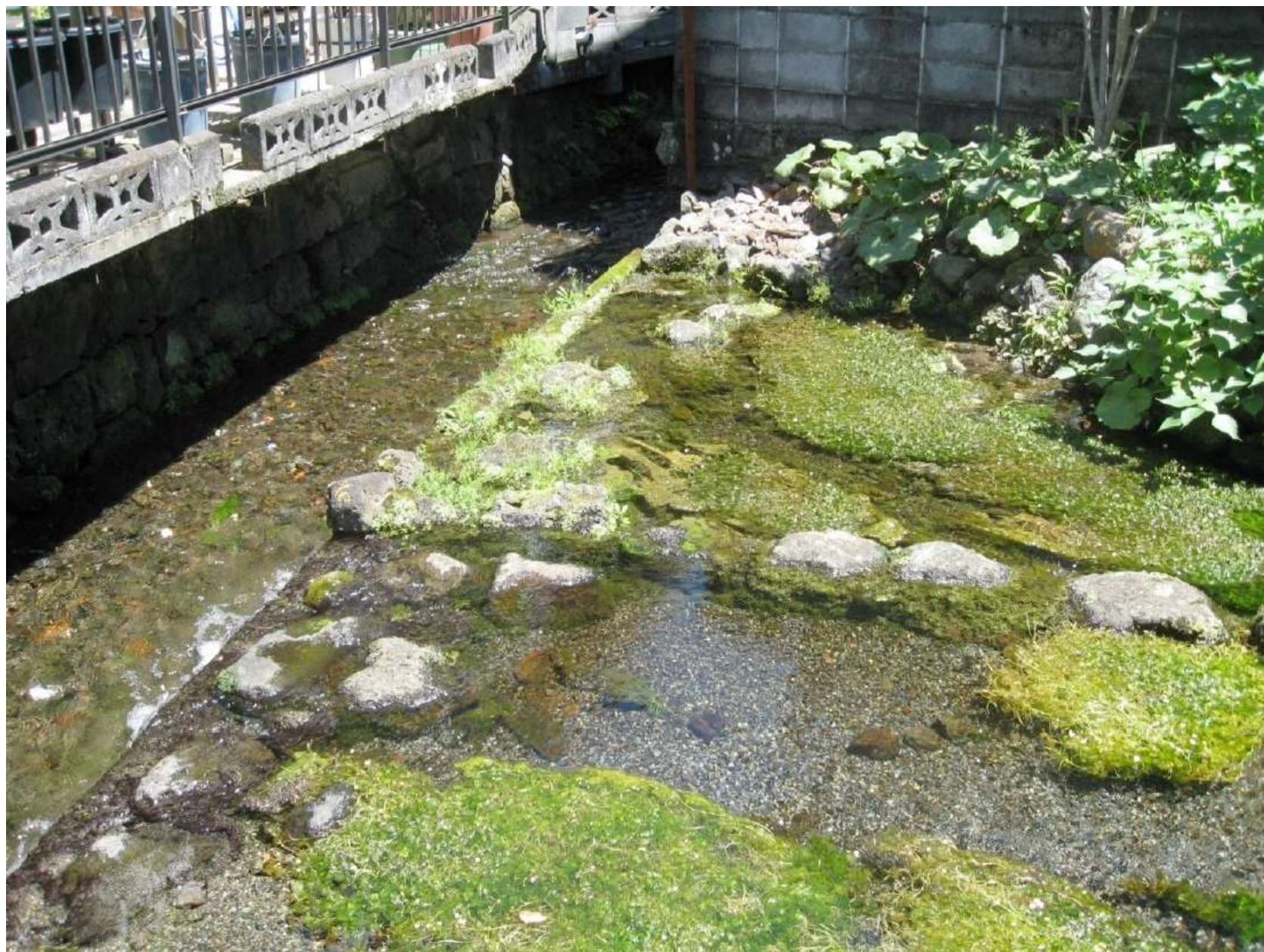
















グランドワーク三島 HPより借用

Copyright © R&DI<sup>2</sup> 2008. All Rights Reserved.



























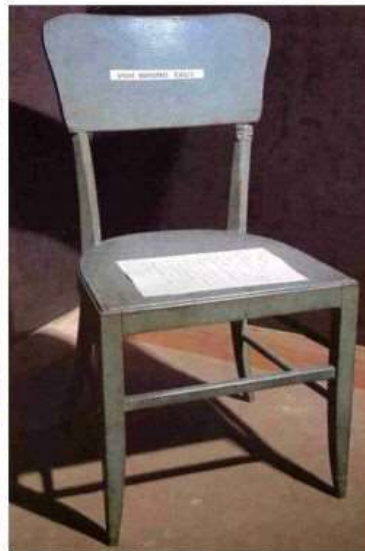
# 高崎田町屋台通り 中山道恋文横丁 ～まちなかの必然性～

# まちなかの必然性の再構築へ 高崎田町屋台通り事業

地域を元気にしていくのは、地域の人であり、  
「元気になろう」という地域の自発的な意識であり、  
それを実現しようという地域の人々の覚悟



## まちの記憶・掛け替えのない個性



## 【俺たちが大事に思うこと】

上州にしかない独自性、代替できない個性。かけがえのない地域を誇りに思えること。それこそが地域の持続、担い手の形成・輪廻の生命線であり、そのことこそが地域を元気にする原点。

## 【俺たちが一連の事業で目指すこと】

- 担いたいと、こどもたちが思う地域になるよう、俺たちの誇りを再構築
- 市民一人一人が楽しく、豊かに、責任と覚悟を持って暮らしてく意識の醸成

## 【そのために俺たちがやっていくこと】

### 「まちなか」にプライドと必然性を作る

郊外に住む市民や農村にとっての大事な場所、プライドを放つ場所、思い入れのある場所をつくり、人がそこに来る、そこに関わる必然性を持ち、「まちなか」としての必然性、中心性をつくる！！



・ 地域を映すメディア物語 ・

# 高崎田町屋台通り オープン!

高崎田町通りに突如出現した「高崎田町屋台通り」。  
中山道恋文横丁の別名を持つ、地域活性化のための一大  
プロジェクトだ。今月11日にグランドオープンした屋台  
通りを歩いてみれば、なんとも懐かしい、人と食とが触れ  
合う音とにおいに包まれていた。







人と人の距離感を近づけ、地域内外のコミュニケーションを触発する屋台が誕生しました。高崎が誇る大地の恵みを再発見し、確認し、発信する食の屋台のストリートです。

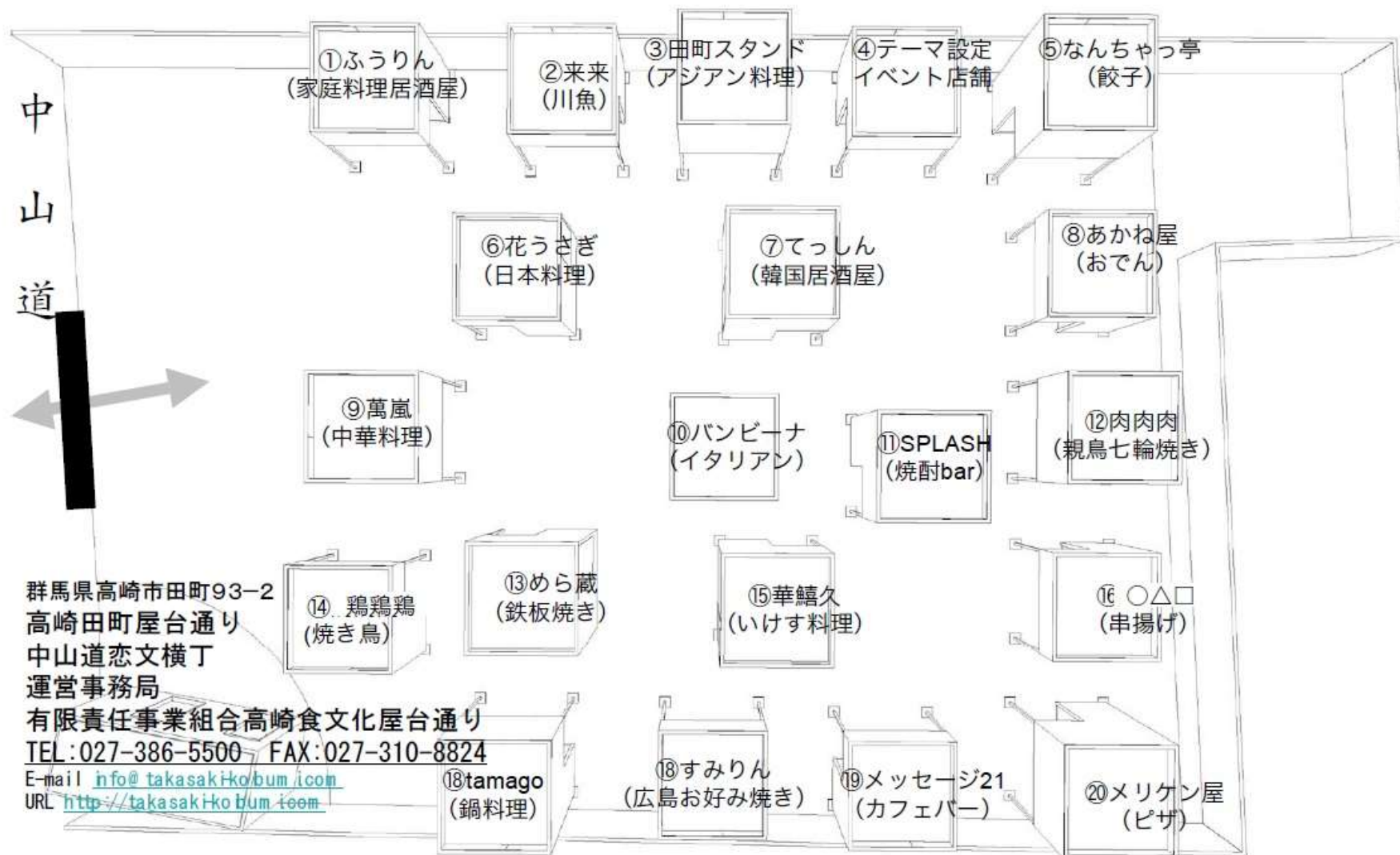
上州にお越し頂いたお客様に、高崎という場所、上州という場所を、直接五感で楽しめるのが高崎田町屋台通りの醍醐味です。

高崎田町という、上州の物資の集散地の歴史の地で、倉渕の野菜や下仁田のネギや里見の果物や榛名の鶏や豚など、上州・高崎の大地が誇る食材を是非お楽しみください。

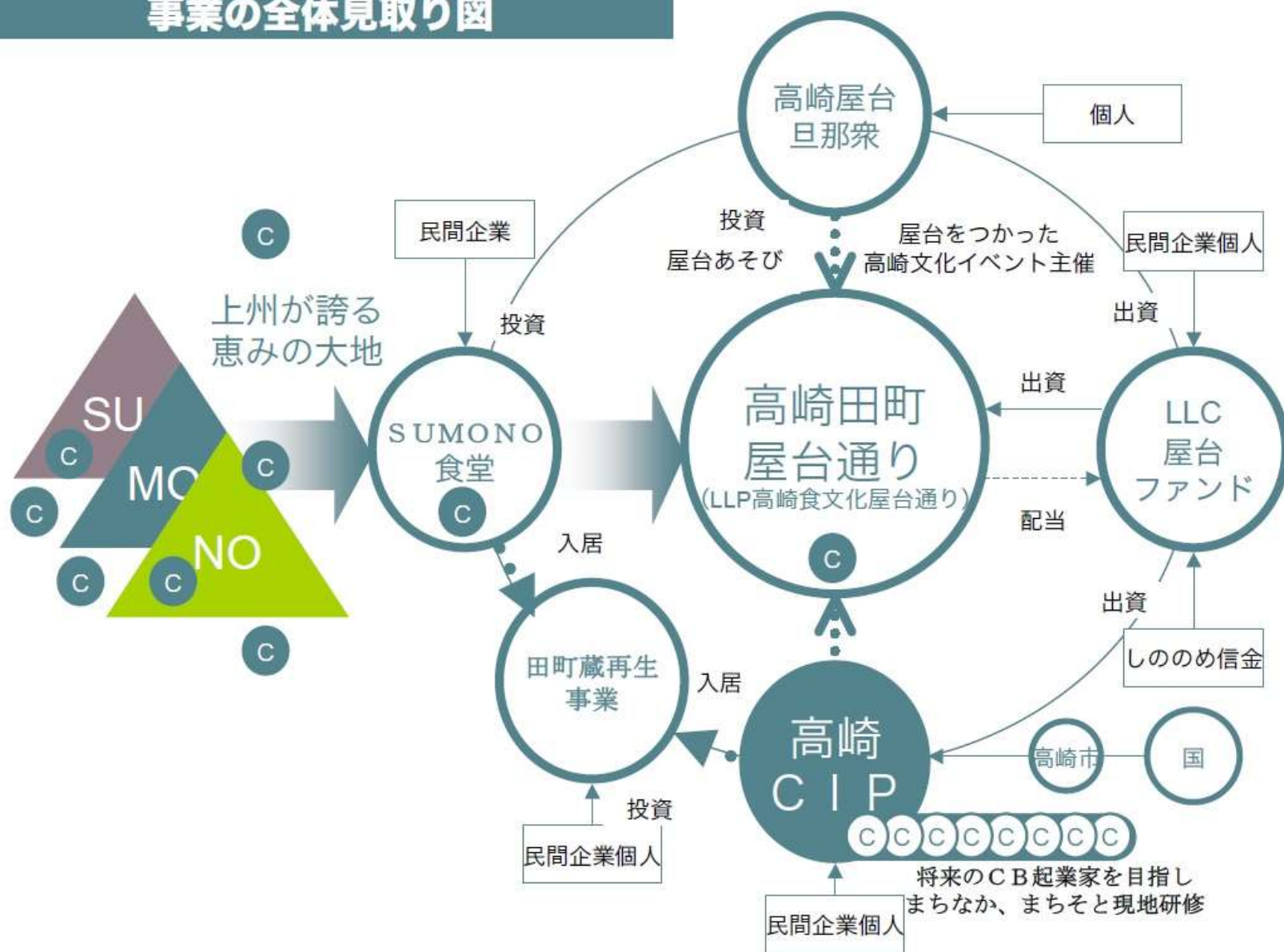




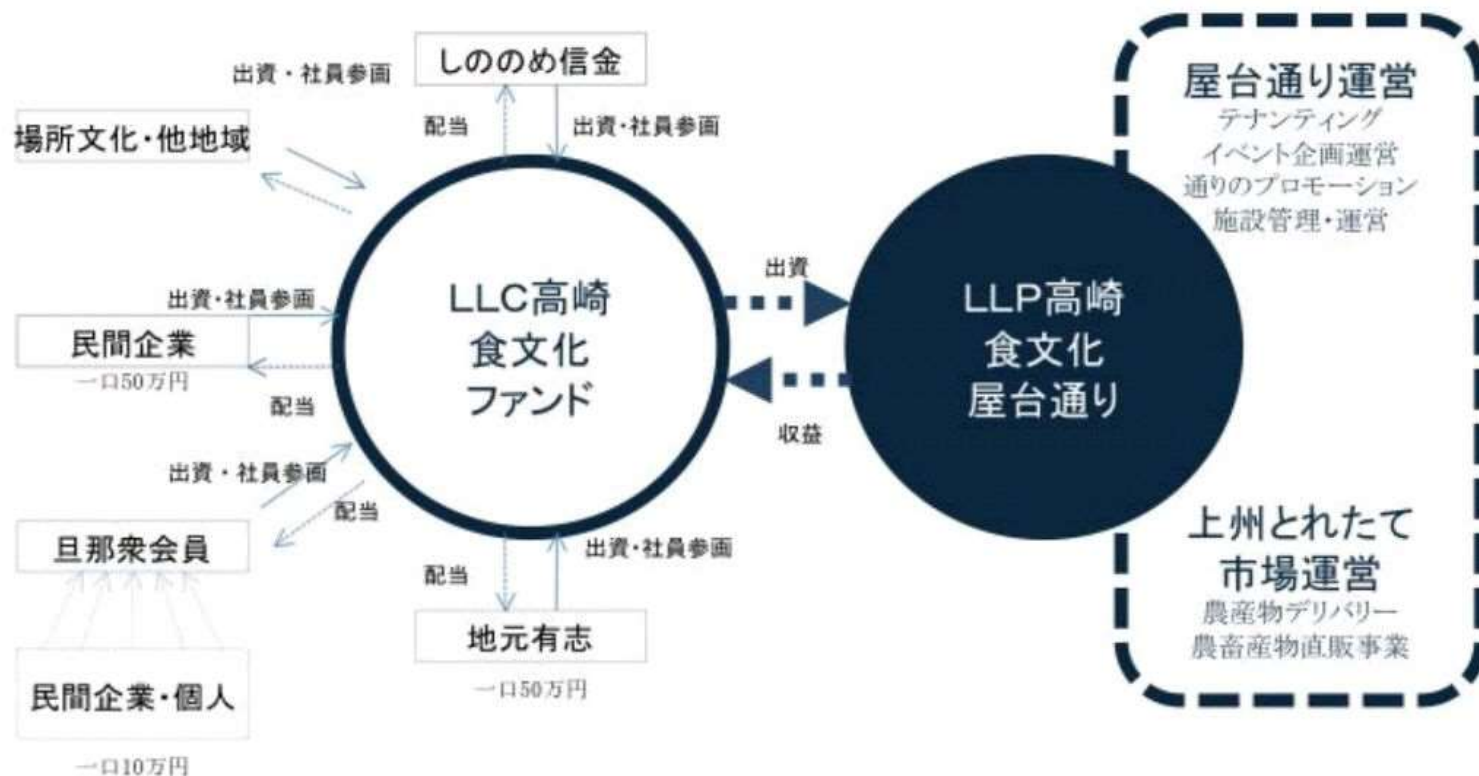
# 高崎田町屋台通り 事業概要



# 事業の全体見取り図



## 高崎田町屋台通り事業 資金調達構造図



募集させていただく出資枠

①LLC社員としてのご出資枠

一口50万円でLLC高崎食文化ファンドの社員にご参加いただきます。LLP屋台通りの1クール3年間の経営結果によりLLCに配当を分配します。出資要項に示したように、利益の3分の1を出資者へ還元することを目標として想定しています。

②旦那衆会員

一口10万円で会員組織に参加します。配当の考え方は①と同様です。目標金額達成後は通常会員組織をLLP内に作り、会員事業はLLPで実施予定です。



## 一般社団法人 場所文化フォーラム概要

## 1. 場所文化フォーラム設立の目的

「場所文化」の創造によって、人々の新たな交流（地方と都市、アジア各地域の新たな関係性の確立等）を促し、場所への資金流入と域内での資金循環の新たな仕組みを構築し、場所の自立（経済の活性化とコミットメント人口の増加、持続可能性の確保）を促す連携母体をつくります。その連携母体を使って、地域が自立し、**地域と地域、地域と都市との交流による自然との共生・循環モデルの構築**を目指します。

その場所文化フォーラムは、以下に取り組んでいきます。

①多様な「場所の価値」の再発見が起点（意識変革：ない⇒ある）。



②地域が開きながら都市との対等・補完の関係を構築し、ヒト・モノ・情報の継続的な交流を可能とする新しいお金（志金）の流れを組み込んだビジネス・ファイナンスモデルを運営し、場所文化を磨いていく。



③各地の動きが連動し、地域が元気になり、都市の人々と共に自然との共生、自然の恵みやいのちへの感謝の価値観を取り戻す。

## 2. ローカルサミットからの共通認識

わたしたち場所文化フォーラムでは、過去6年間、任意団体として、十勝、宇和島・愛媛、小田原、南砺、阿久根、上州・南相馬とローカルサミットを各地域とともに開催してきました。そこで参加者とともに地域と育んできた共通認識は、これまでの効率・成長のグローバリズムの延長線上ではなく、忘れかけているローカルの仕組み等に解決の糸口をみつけ、場所文化を甦らせ、いのちの原点に立ち戻る、環境・生命文明の構築をめざす、ということです。

### <キーワード>

- 「確かな未来は懐かしい過去にある」
- 「お金で全てを計る物差しに変え、もう一つの『いのちの物差し』を持とう」、
- 「人と人、人と自然、生者と死者等との確かな関係を取り戻す『いのちの紡ぎ直し』を行う」
- 「生きる意味とは、他者を幸せにし、営々といのちをバトンタッチすることに他ならない」

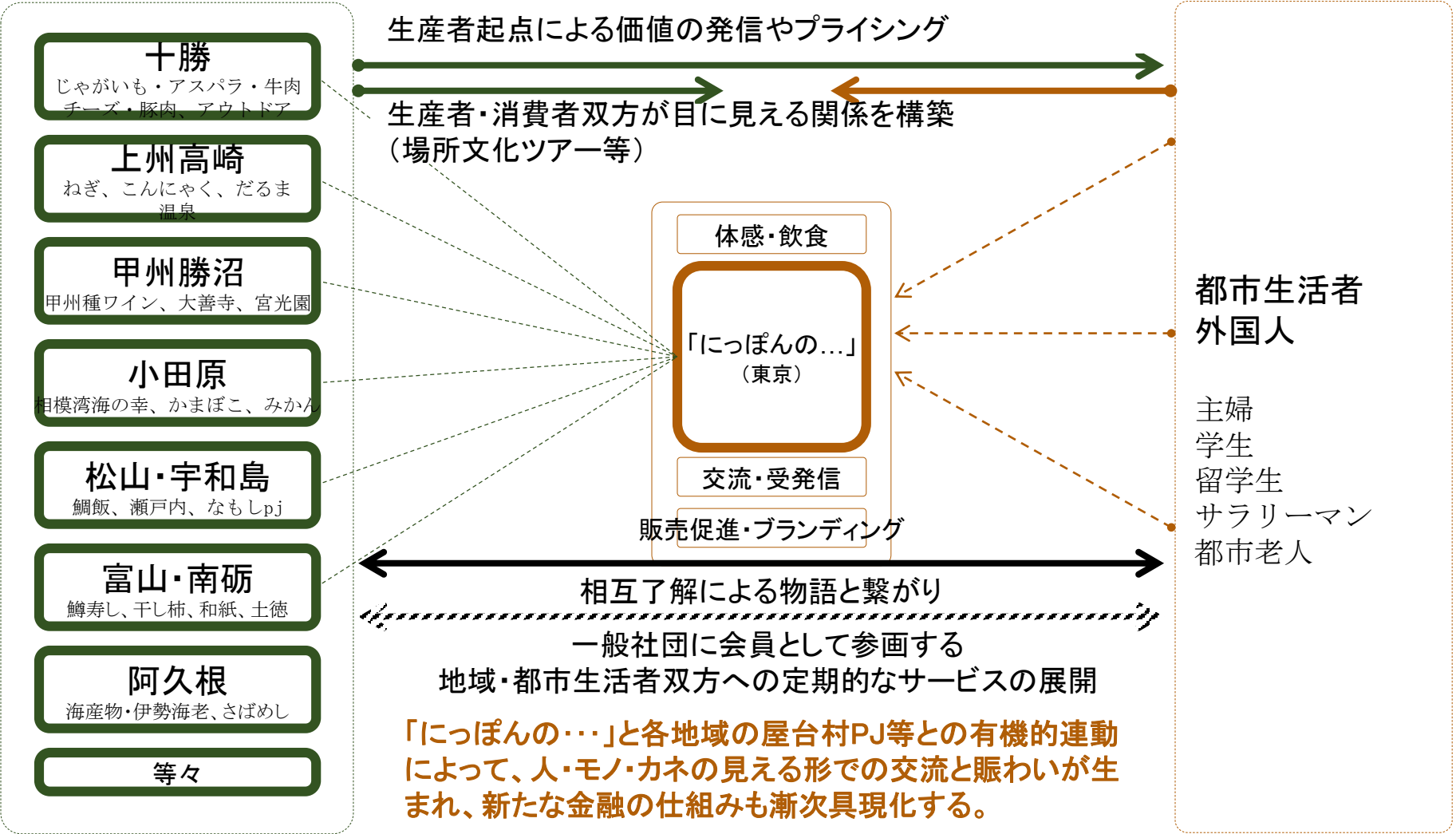


### 3. 法人化の背景

- これまで任意団体「場所文化フォーラム」は、日本・アジア各地域の行政や経済人、文化人、まちづくりリーダーたち、さらには場所文化の意義とコンセプトを共有する学識者、官僚、政治家等々が様々な活動を必要に応じて展開してきました。
- これら実行している意義の高い活動を、さらに拡充し、かつ醸成力、発信力、伝搬力を高め、確かに日本・アジアへと発信していくため、この行動力を法人化し、活動の質を高めるとともに、地域独自の場所文化の重要性をさらに確かに発信していきたいと考えました。
- 各地域の主体性の再構築に基づく地域主導の社会構造の一助となる基盤として、ここに**一般社団法人場所文化フォーラム**の設立を宣言します。
- なお、(定款上の目的)を以下のように設定しました。「当法人は、地域の資源と特性を活かした地域活性化・地域再生に資する事業および事業支援を全国各地で行っていく中で、自然との共生及び循環型社会の形成にも寄与する、真に豊かな社会を創出するとともに、それらにより得られた知見により国内外に貢献することを目的とする。」

4. 連携・交流・共感の増幅装置としての「にっぽんの…」

- 全国地方の個性溢れる魅力的な資源（人・産品・物語）と都市生活者とのコミュニケーションの場
- 両者の共有する「場所」で構築される、相互了解と価値創造・需要創出・人材育成



各地での取り組みの様子をうかがったりする中で、共通する、共感できること

- ◎市民（あなたとわたし）ひとりひとりが『どんなまちにしたいか』という思い（理念）を持ち自分事とする。
- ◎自分事のその理念をお互いが共有すれば関係性が生まれる。
- ◎そして新たな一步を踏み出し『出来る事から始める』＝実践する。
- ◎内と外の関係性が『まち』を創り出す



# 共通点からの気づき

『中心市街地』=『まち』なか。  
そもそも『まち』とは誰にとっての『まち』なのか？



『市民』 = 『わたし』 = 『あなた』



この関係性が、『まち』を創って行くのではないか。

すなわち

# 『中心市街地考察』からの気付き

- ◎行政や商店街、まちなかの人、まちそとの人、赤ちゃんから高齢者まで誰一人として『まち』と無関係な人は居ない
- ◎立場や責任など多くのしがらみによって平均的なバランス傾向が強まる
- ◎組織や団体になると個が埋没しがち
- ◎必要なのは個性＝多様性。  
市民アンケート⇒市民討議会 が時代を物語る。

- ◎『まち』はみんなが創るのだが、『みんな』という人は居ない。
- ◎『多様な主体』が声をあげお互いを認め合い、個々の『わたし』がそれぞれに多様な実践(＝覚悟ある行動)をすることで、結果的に多くの『関係性』が生まれ更に動きを増した時、『まち』全体が『みんな』動いている様に感じられるのではないか。
- ◎そうなったとき 『まち』は『かけがいの無い場所』＝『高崎の誇り』になる。



# 『中心市街地考察』

## ～これからの『まち』との関わり方～

# まとめ

たかさきの経済実践委員会

ここまでの通り、これから近い将来、高崎市中心市街地への交流人口は大幅な増加が見込まれています。2020年には東京オリンピックも開催が予定されており、国内のみならず海外からの人の流れも年々増加していくと予測されています。

交流人口が、集客施設のみに立ち寄り帰ってしまうのではなく、市内を『回遊』し、さらには、『リピーター』となって繰り返し訪れてくれることで、一過性で終わることなく、期待した消費も得られ、地域の持続循環が可能になるのではないかと考えられます。

『回遊とリピート』のためには、そもそもこの『まち』の人々が、『まちなか』だけでなく、周辺地域との関係性や多様な価値観を共有し、生き活きと楽しげに過ごしている事、そして、訪れる人がそれに触れる事が出来る事が重要だと考えられます。

もしそれが出来なければ、大量に訪れる市外県外海外からの人々に、『また訪れたい』と感じてもらえないばかりか、各地に戻った人々によって『高崎は(一度行ったけれど)お勧めしない』という、ネガティブな印象の拡散にも繋がりがかねないのでしょうか。

各地の事例の手法ばかり真似するのではなく、その手法に至ったプロセス、そこから生まれた成果に着目しつつも、高崎らしい『まち』との関わり方、ひいては訪れる人々との関わり方を実践していくことが、この中心市街地の将来にとって重要であると言えます。その為に、市民ひとりひとりが『まち』で小さな循環を生む小さな実践を繰り返し行うこと。結果的にそれらが新しい関係を生み、全体を見た時に、『活力あふれるまち』の姿を作り上げるのではないのでしょうか。

『中心市街地』=『まち』を自分事にとらえ市民ひとりひとりが『どんなまちにしたいか』という想い(理念)を持ち行動する必要性を改めて感じました。高崎という『まち』は、人が交わる場として高崎のみならず上州一円の独自の文化を育む都の役割を持っていながら、活かしきれていない部分もまだまだあります。そして、自分だけの利益に加え、地域の利益になるほうが楽しい上に多層で持続可能であるということもわかりました。『持続循環的な関係性を構築する場としてのまち』=『中心市街地』を、もっと知り、もっともっと面白くしていきましょう。



**ご参加頂いたゲストスピーカーの方に、  
以下の3点の内容で感想やご意見を伺いました。**

**①全体的な感想と高崎の中心市街地にとって大切だと思うポイント**

**②自分以外の登壇者の話で興味深かった所**

**③高崎青年会議所に期待に期待する所**

## 大森政尚 氏(長岡)

お招き頂きありがとうございました。高崎市街も見れたし、ゲストの皆様ともお話し出来て大変楽しかったです。参加させて頂き、素直に感想をのべます、気を悪くしないで下さい。

### ①全体的な感想と高崎の中心市街地にとって大切だと思うポイント

市街地を回って、長岡と比較にならないほど、とにかくでかい街だなと。大型商業施設に対しての敵意がむきだし過ぎて共存という落としどころもあってもよかったと感じます。旗揚げ形式の質問内容を途中いくつか変更しても良かったかも。コーディネーターがしゃべりすぎwタイムキープ出来てないのはちょっとね。コーディネートでなくゲストに回った方が面白かったのでは？

### ②自分以外の登壇者の話で興味深かった所

皆さんの各地でのご活躍は全て興味深く、長岡でも実践してみたいことばかりでした、故にもっと登壇者とおしゃべりしたかったです。

### ③高崎青年会議所に期待に期待する所

懇親会で皆後ろの方でなかなか我々と話しかける雰囲気では無かったので、よそ者に対しての警戒心が強いのかな？と感じました。しかし、あるメンバーの「高崎、長岡に負けてるぞー」発言で胸が熱くなったのと話しかけてきた数名がこれからの高崎のキーマンだなと思います。今後も情報共有していき組織を超えたお互い切磋琢磨出来る関係を築きたいです。全体的に、行ってよかった！

段取り大変だったでしょうがとても楽しい時間ありがとうございました！

大澤博史 氏

①全体的な感想と高崎の中心市街地にとって大切だと思うポイント

もっと絡み合いたかったね。大森さん、村瀬君にわざわざ高崎まで来ていただいて、事例発表のみではね。

②自分以外の登壇者の話で興味深かった所

長岡の若者(除くJC)元気！元々あったネットワーク？この熱を是非持続させて欲しいです。それと家守的な動きも見てみたい。

宇都宮は、もみじ通りの塩田君、やっぱりスゴイな、と。楽しんでるな、と。見習いたいです！

③高崎青年会議所に期待に期待する所

委員会でまちなかの休眠不動産使って商売したら！



本木陽一 氏

## ①全体的な感想と高崎の中心市街地にとって大切だと思うポイント

コーディネーターの語りが多すぎるwあと盛り込み過ぎなのでもう少ししぼっても良かった。中心市街地にとって大切なポイントは、

1. 中心市街地は我々にとってどんな意味があるのか。

そもそも中心市街地とはなんなのか。中心市街地が地域社会に果たす役割は何なのか。ライフスタイルが変わったいま、中心市街地不要論もよく耳にする。そもそも「中心」なんていないんじゃないの？みたいな。この論は合理性を帯びている。まちなか以外に、人を吸引する、市場性を帯びた場所づくりがなされるのであれば、あるいは効率性を帯びた都市経営インフラが実現しているのであれば、経済合理性や社会利便性、投資効率性からみたら正しい1つの応えだと思う。とくに群馬最大の魅力は首都から最短の大自然フィールド。

それを考えれば、まちなかがある必要はないんじゃないか？

2. 中心市街地の根源的意味を探る

「中心市街地」が果たしてきた役割は、経済合理性や社会利便性だけなのか？俺はそれだけではないと思う。それ以上に、もっと大事な根源的な意味と役割を担っていると思う。この手の話をせずに、中心市街地の考察はできないし、そもそも出発点を見失う。人と人が交差し、人が人と関わる密度と機会に溢れた場所。人にとってまちなかとはなんなのか、それを考えなければ答えは出てこない。

### 3. 人の本質

そもそも人はなぜ生き、死んでいくのか。人は一人では生きていけない。猿が集団を作るように、鳥が木の実を食べることでいのちを繋げているように、あらゆる自然と命、そして人との関わりで生きている。また自分も同じ。人のため、自然のために生きている。自然や周囲の人たちのために生きている。手塚治虫は著書ブッタでこう問い掛ける――なぜ人間はこの世にあるのか。なんのために生きているのか。「木や草や山や川がそこにあるように、人間もこの自然の中にあるからにはちゃんと意味があって生きているのだ。あらゆるものと繋がりを持ってその繋がりの中で大事な役目をしているのだ。考えてもみよ。もしお前がいなかったらこの世にお前に関係するすべてのものが存在しなくなってしまう。この世は狂ってしまうのだよ。」これは人が生きる命題であり、人はこれを知るために生き、それを諒解するために学んでいる。自然の持つ両面性、つまり豊穡と天災が不二一体であるように、ものごとを分別して考えることはできない。すべて一体である。自分と自分以外も分別できない。本来一体である。人と人とが繋がりが合うことで人は生きている。

### 4. 地域社会＝共同体の本質

人間の地域社会の根源は本来そこにある。自分だけでは生きられない。家族だけでも命を未来に繋げることができないのだ。その必然性の上に「地域」があり、人と人とが相互に共有し合うのが共同体であり地域社会である。そこは共同体が生き延びるためのみならず共有せねばならぬ公共もあれば、生命の本質である「楽しく」暮らすための公共もある。つまり博史君が言っている、自分の周囲200mっていうのは圧倒的に本質である。

### 5. 中心市街地の本質

ならば、その必然性の上で「まちなか」とはどんな空間なのか。地域のそれぞれの集団に属する人がその集団を越えて、関わり合う場所。町はその集団、地域社会の価値の交換、そして触発の場所である。地域社会全体の都、市場として、共通するアイデンティティと文化を育むのがまちなかだろう。とりわけ高崎の場合、上州の都であり、また中山道、三国街道、例幣使街道の交差点であった。価値の交換は、上州各地に加え、広く上信越・関八州を後背地としたはずだ。

## 6. 中心市街地という集積がもたらす便益

まちは情報と人と物資の集積地である。集積は便益をもたらす。集積利益は2つの種別がある。1つは結合による利益。集積することで互いに結合効果を生む事象。ラブホテルがなぜ近くに林立するのかを考えればわかり易い。商店街はかつてこれを有していた。この利益は効率性と利便性による合理性を形作る。もう1つは接触することによる利益。人やもの、情報との接触は、共有、気づき、学び、やる気、感動・共感といった目に見えない心理に働きをもたらす。これがまちの本質であり、密度のもたらす意志の伝搬である。それは創造性の土壌といえる。前者の利益の恩恵ばかり追い求めた果てにいまの貨幣経済のアンコントロールな社会へ行き着いた。お金が一番であり、私欲と公共が分断してしまったのだ。後者の前提には、先に述べた人が生きる意味がある。自分と他者は一体であるということ。相手の持続が自分の欲と同化する。私欲・小欲ではなく、大欲となる。人口が減少する社会ではこのことこそ重要と考える。ここから、全国一律の貨幣価値、単なる交換価値ではない、「使用価値」が生まれてくるはずだ。貨幣が一番尊いのではなく、関係性が一番尊い。関係性が、価値を、貨幣を、増幅するのだということ。俺は今回の高崎JCがテーマとしている中心市街地と地域活性化の答えはここにあると思う。

## 7. 内山節著「怯えの時代」より

「貨幣は、交換価値はあっても使用価値は持たない。使用価値は有用性のことであり、ものの有用性は結びつきの中で生まれてくる。たとえば食べ物の有用性は人がそれを食べるという結びつきのなかで発生してくるよう、衣服の有用性は人がそれを着るという結びつきのなかで生まれるようにである。しかもその有用性は、それを包む関係性の内容によっても変わる。たとえば孫と祖父母の関係の中では、「つまらないもの」であってもそれが孫から祖父母へのプレゼントとして提供されれば、祖父母にとっては大きな有用性をもつものにもなりうるし、逆に関係が悪化している人からのプレゼントであれば、どんなものでもゴミ箱に捨てられる有用性しかないこともありうる。使用価値の大きさは、その使用価値とともに展開する関係のあり方によって、大きく変化するのである。そしてそのことは、使用価値はそれ自体がもっている価値ではなく、関係のなかで発生する価値だということを示している。その意味で使用価値は关系的価値なのである。」膨張する経済を前提としない、価値を高めて経済を回す考え方の基本がここにあるのではないか。まちなかは、こうした使用価値の増幅装置としての役割をいまこそ打ち出していく必要があるように思う。



## 8. コミュニティ×アソシエーション〇

かつては集落＝共同体がしっかりしていたけれど、いまは情報が空間を凌駕し、かつての共同体が崩れているところもたくさんある。似た感性を持つ人たち、同じ目的を持った人たち、共通の趣味や興味を持った人たち。これらが目的的に、主体性を以て共同体にかわる人と人との繋がりを形成している。寺井・西本が言うところのアソシエーションとはこのことだ。ジョウモウ大学はまさにアソシエーションといえる。

## 9. あらためて問う中心市街地の意義と役割

そうした多様な共同体が交差し、接触機会を濃密に包含する空間。接触により新たな地域社会の価値を生み出す土壌。新たな地域経済価値を生み出す土壌。これらがなければ接触頻度は下がり、結果文化が共有・醸成せず、閉塞感が高まり、新しい価値が次々と生まれ出ずるダイナミクスを帯びることができない。同じように、もう一つは生きると言うことを学ぶことができる場としても重要だ。先に人が生きる意味を述べたが、それに私自身が接触したのもまちのおかげ。陽明学の勉強をする会合が開かれていたのだ。そうした気づきへの接触頻度が高い。人を育て、価値を醸成する基盤こそ中心市街地の意義であり役割ということ。つねにそのことを、高崎のまちを活かす各集落、各共同体、アソシエーションが、そのことに立ち返り、そのために必要な政策を打てばいいのだろう。ここを理解している人が、「それはいいね」と直感的に感じる活動を進めればいい。もちろん貨幣に私用価値を乗せるには巧みな戦術が必要だけれども、この基本戦略さえしっかりしていれば、見誤ることはない。

## ②自分以外の登壇者の話で興味深かった所

長岡の若者会議。行政主導で始めたことが自発的民意で回天し始めていること。

## ③高崎青年会議所に期待に期待する所

もう少し肩の力を抜いて楽しそうにやってほしい。

## 村瀬正尊 氏

お招きいただきありがとうございました。大森さんはじめ長岡の皆さんとディープな高崎まで一緒で面白かったです。

### ①全体的な感想と高崎の中心市街地にとって大切だと思うポイント

平日にも拘らずあれだけの人を集める集客力、営業力にビックリしました。恐るべし高崎JC。。  
テーマを絞って登壇者同士でのフリートークがもっとできたらより良かったかと思います。

### ②自分以外の登壇者の話で興味深かった所

大澤さんの話にあった金澤屋さんの隣の物件にできる飲食の話もそうですし、高崎の場合入居がどんなルートで来てるのか気になりました。

### ③高崎青年会議所に期待に期待する所

地元事業者の若手同士のネットワークの維持。

## 参考資料

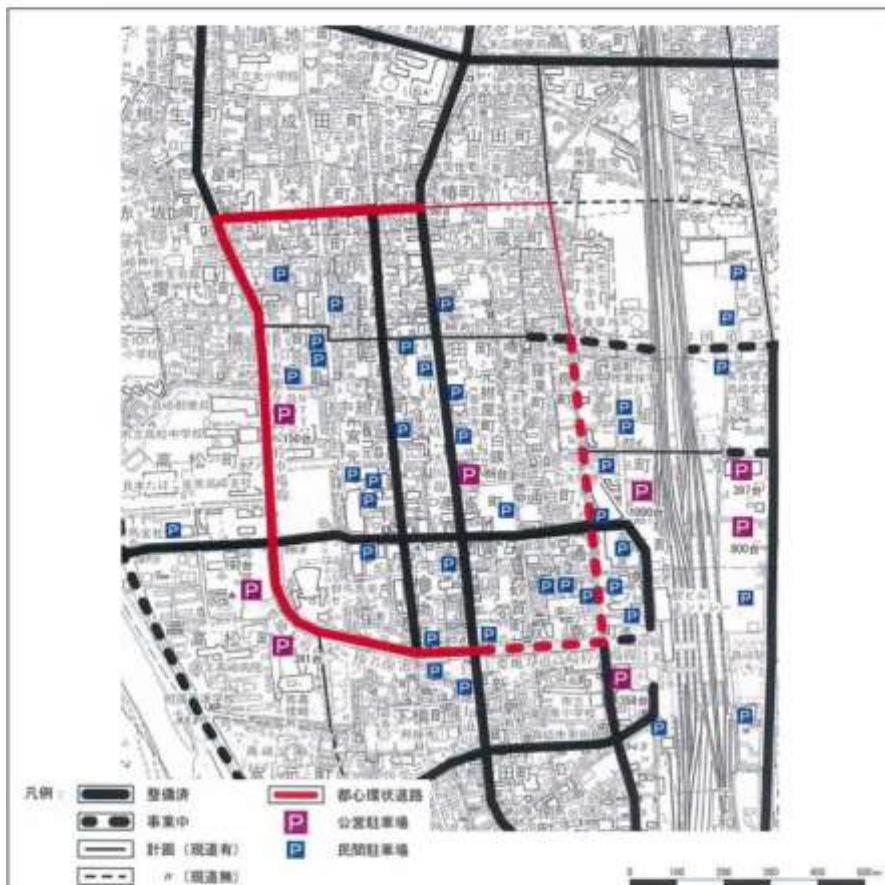
まちなかの回遊性、過ごし方、時間の質を高める為のアイデア

- ・『慈光通り』 全国市長会資料(2007.08.30より)
- ・TAKASAKI FIELD BANQUET計画(2011)



### 3. 地区内の道路の再構築（都心環状の内側のイメージ）

#### ①現状



- 課題
- ・都心環状線の未整備区間520m（整備済1,656m・事業中934m）と放射型都市計画道路（3路線）が鉄道による分断で市街地の交通渋滞の誘発
  - ・都心環状線の未整備により、駐車場が適正配置できないことによる駐車場不足による交通の混乱
  - ・急速なモーターゼーションの進展に伴う郊外店舗の立地や住宅地の外縁化
  - ・中心市街地商業、定住人口の衰退

#### ②再構築後



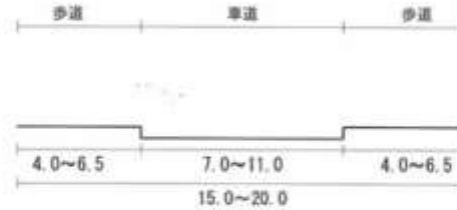
- 内容
- ・都心環状線整備による通過交通の分散、迂回による市街地交通の整流化
  - ・放射型都市計画道路の鉄道立体化による交通の整流化
  - ・都心環状線沿線にフリッジパーキング整備による自動車乗入れの抑制
  - ・バス交通を充実させ、中央通り線をバス交通軸としてモール化
  - ・慈光通りのセミモール化による歩行ショッピング重視の歩道整備
  - ・地区内道路を歩行優先に再構築
  - ・都心環状線内側を均衡ある開発を誘導し、回遊性を高めた魅力都市空間形成
  - ・魅力的な市街地形成による定住人口、来街者の拡大による賑わいあるまちづくり

全国市長会資料(2007.08.30より)

2 慈光通り [W=15.0~20.0m]

【にぎわい道路】

整備前



整備後



5. 今後

- 合併による新市の核となる高崎駅周辺地域の都心部と町村の中心部を連携する骨格都市計画道路の充実
- 都心環状線に配置されたフリンジパーキングを効果的に活用し、都心環状線内側の縦軸と横軸の歩行系の強化を図る
- 具体的にはバス交通重視の中央通り線のトランジットモール化と慈光通りのセミモール化の徹底

全国市長会資料(2007.08.30より)





全国市長会資料(2007.08.30より)



▶ メインテーマ

地域の誇りを取り戻すこと

▶ どうやって?

食文化を通して。

▶ 食文化とは?

何を

だけでなく

誰と

どこで

群馬の美味しい食材を、

市民みんなで、

通りに敷いた芝生の上で食べる。

三つ全部含めて  
「食文化」

三つの「特別」が全部そろって  
「特別な食文化体験」になる。

こんなに美味しい食材があって、  
街が栄えていたころのように通りに人が集まって、  
誰もやったことがない「路上の芝生」という場所で、  
こんなに楽しい週末が過ごせる街なんだ、私たちの街って。

市民が街に誇りを持つ。

そのきっかけになるように...

# Takasaki field banquet

食を楽しむコミュニティ空間をみんなでつくろう  
高崎らしい「公共」のありかたの提案

## 1. はじめに

### (1) 震災で気づいた食文化の大事さ～地域を担う思い～

- ・ 3.11 私たちは未曾有の大地震、大津波を経験し、命の尊さ、そして、人と人の関係が本当に重要であるということを再確認しました。
- ・ 先日震災月命日の 4.11、高崎すもの食堂において、群馬に避難してきた南相馬のお母さん方が、南相馬の食文化を放ち、群馬のみなさんがそれを味わい、ともに涙とともに生きる喜びを確認し合う事業が実施されました。
- ・ いうまでもなく、地域の食文化とは地域のいのちを土台とした、息づかいそのものであり、地域において無くてはならない個性そのものと言えます。その重要性を、まざまざと見せつけられました。
- ・ これは被災地だけの問題ではなく、日本中のあらゆる地域に突きつけられた課題です。自分たちのいのちの拠り所となる食文化、生活の土台である食文化、楽しみ・喜びの土台である食文化は、人々の五感を揺さぶり、地域を大事に思う源泉となりました。
- ・ こうしたことを踏まえ、このたび、高崎の食文化を再認識、再確認し得る事業を実施します。高崎の食文化について考え、思いを馳せ、それをみなで楽しむ機会を創出したいと思います。
- ・ そうした大事な場所の、大地の恵みの集散地である高崎から、高崎ならではの食文化、場所文化を地域内外に発信していくことに寄与するような、食文化発信のきっかけ作りを行います。

### (2) 震災で気づいたコミュニケーションとコミュニティの重要性